

[Virtual Library] HP <http://www.space-library.com> ミルスペース 070830 アーカイブにアップ

Defense News 070806, 070813, Schriever Sentinel 070623, 070830, Space Observer 070623, 070830, Aviation Week 070820&27, AIAA Aerospace America 0708, Lockheed Martin Corporate Overview 0705, Products(Missiles & Fire Control) 2007 0610, Boeing(IDS) Investor's Conf. 2007 0705 アップ。「ワープする宇宙(リサ・ランドール)」(新刊、訳本、NHK 出版)のボタンを HP 上部に配置

 [独断と偏見] 最近、CD を図書館から借りようと思って検索して予約したのはよかったです、入着連絡があって受取りに行き、びっくりしたのはレコードをカウンターで出してくれたことでした。検索ソフトが鎌倉の図書館は便利なのについっかりしてということでした。すぐ突返すのも申し訳なく感じ、家にもって帰る息子のプレーヤで聞かせてもらうことになりました。世の中どうなのかと思って調べたら、レコードを iPod 用や CD

に変換したりするニーズが結構あることが判りました。団塊の世代がしまっていたものを整理する機会に感動のあったものをもう一度利用できるメディアにしたいということもあるのでしょう。また、鎌倉の図書館はレコードの資産が非常にたくさんあると聞きました。それなら、そのようなお手伝いもしてはどうかとトライを準備中です。ご関心のある方おれば、ご連絡お待ちしております。

 [旧刊再読] 「オッペンハイマー、原爆の父はなぜ水爆開発に反対したか」中沢志保著 (中公新書) 1995 発行

ファインマンの本やパイスの書いたアインシュタインの伝記を読み、「しょうがない」発言を聞いたりしていたら、オッペンハイマーをもっと知りたくなった。

1953 年 4 月アイゼンハワー大統領の赤狩り令、12 月オッペンハイマー公職追放、1963 年暗殺前のケネディ大統領からの指名、ジョンソン大統領のもとでエンリコ・フェルミ賞を受賞、名誉回復。マンハッタン計画でナチ権力下の独に対抗し原爆開発を推進、成功させ、開発成功後、必然的に起きる核開発競争に歯止めのかからない状況を予見。安全保障上核管理の必要性和水爆よりはむしろ戦術核の開発推進にウエイトを置くべきと唱えた。原爆開発初期に大きな力を発揮したこと

が、後年、逆に政治的闘争に首を突っ込む畏になったとも言えるでしょう。水爆開発の父と呼ばれたエドワード・テラーを原爆開発時点で脇に押しやっていたのも災いと確執の元であったか。オッペンハイマーは理論物理学者としてブラックホールの存在を予言する研究もしていたし、文学・言語にも優れた能力をもっていたが、家族との関係では多くの問題を抱えていたようだ。

次は「オッペンハイマー 広島を壊滅させた男」と言う本と、ロスアラモスの原爆開発プロジェクトの中でスパイを確信犯でやっていた「クラウド・フックス 原爆を盗んだ男」あたりも目を通して見たいと思っています。

 [旧刊紹介] TIME 07.05.14 例年恒例の「世界で今もっとも影響力のある 100 人」を投票で選ぶ。CNN が協力



選ばれた 100 人の内訳

リーダーと改革者	ヒーローとパイオニア	科学者と思想家	芸術家とエンターテイナー	企業家と巨匠(大立物)
21 人	19 人	19 人	22 人	19 人
略 (政治家が多い)	略	Paul Allen (PC guru) Richard Dawkins (biologist) Al Gore (元米副大統領, IT) John Mather (NASA JWST Proj.) Lisa Randall (Math&Physicist) Allan Stern (NASA Science Mission)他	略	Shigeru Miyamoto (Nintendo) Steve Jobs (Apple) Lakshmi Mittal (CEO, steel mfg.) Katsuaki Watanabe (Toyota) Richard Branson (Virgin Galactic)他 日本人が2人いる！IT 関連が多い。

[編注] Mather, Stern, Branson は宇宙関連、日本でも JAXA で影響力のある人が育つような環境にできたらもう少し宇宙分野も変わるだろうか。

プロトンロケット打上げ失敗、燃料飛散で大規模な環境破壊の恐れ

日本の放送衛星「JCSAT-11」を搭載したプロトン M 型ロケットが 6 日、打上げに失敗してカザフスタン共和国にあるバイコヌール宇宙宇宙基地の近くに墜落した事件に関連して、墜落地点が搭載していた燃料によって広範囲に渡って環境破壊が行われた可能性が高まってきた。プロトンロケットは推進剤として 200 トン以上の非対称ジメチルヒドラジンを搭載。6 日の打上げでは 1 段ロケットの燃焼は正常に終了したが、2 段ロケットの点火に失敗してロケットは 2 段目以降の燃料を全て搭載したままで打上げ数分後に、中央カザフスタンにある Zhezkazgan という町から南西に 30 マイル離れた無人地帯に墜落したものと見られている。ロケットの燃料に使われていた非対称ジメチルヒドラジンは、強い発火性のある物質で、主に液体ロケットの推進剤として利用されてきた。し

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200709071426&page=2>

かし、皮膚に対して強い腐食性がある他、発がん性物質であることも知られており、欧米ではロケットの打上げが失敗した場合には環境破壊を引き起こすことから、最近、開発されたロケットに関してはジメチルヒドラジンを推進剤として利用することは行われていない。画像は 2006 年 11 月に行われたプロトンロケットによる BADR-4 の打上げの様様。



ロシア、日本の放送通信衛星「JCSAT-11」の打上げに失敗

日本の放送衛星「JCSAT-11」が 6 日、カザフスタン共和国にあるバイコヌール宇宙宇宙基地からプロトン M 型ロケットを使って行われたが、2 段ロケットエンジンの不調から打上げは失敗した。ロケットは 2 段目ブースターが点火しなかったことを受けて、打上げから数分後に軌道から離脱し、地上に落下した。打上げを請け負ったロシアと米国の合弁企業 ILS 社では今とこのところ「セカンド・ステージで不調が発生した」とだけ説明している。

プロトン M 型ロケットはプロトン K 型ロケットの改良版。静止軌道に 2.92 トンのペイロードを投入する能力がある中型ロケット。プロトンロケットそのものは 1960 年代から利用されており、打上げの信頼性は高いが、プロトン M 型ロケットは 2006 年 2 月に Arabsat-4A を打上げた際にも衛星の軌道投入に失敗していた。JCSAT-11 は日本の衛星会社 JSAT の放送通信衛星。製造はロッキード・マーチン社。スカイパーの放送中

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200709061729&page=2>

継用のための予備機として利用される予定だった。ロシア政府は事故調査委員会を組織して事故原因の解明に努める。ILS 社では今回の打上げ失敗の原因が解明されるまで、プロトン M 型ロケットの打上げ予定を延期することも発表している。



画像は JCSAT-11 の想像図(画像提供:ILS)

人民解放軍、ドイツ・米国に続いて英外務省にも侵入

中国から英外務省など複数の政府機関のネットワークに侵入が行われていたことが 5 日、英ガーディアン紙の報道で明らかとなった。

英政府では侵入を行ったのは中国の人民解放軍である可能性もあるとして、捜査を進めている模様だ。先月 26 日には、ドイツ連邦憲法擁護庁(日本の公安調査庁に相当)の調べにより人民解放軍が、ドイツの首相府、経済省、外務省、教育研究省など、複数のドイツ政

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200709061854>

府機関に侵入を行っていたことが明るみになった他、今週に入ってから更に、米国防総省内のロバーツ・ゲイツ国防長官の電子メールに対しても同様に人民解放軍と見られる犯人によって不正アクセスが行われていたことが一部報道によって明らかとなるなど、ここにきてインターネットを舞台とした中国による諜報活動が活発化してきている。

米国防総省、外部からのハッキングの事実を認める

米国防総省は4日、ロバート・ゲイツ国防長官のオフィスにあるコンピュータシステムにハッカーが侵入し電子メールなどの情報にアクセスしていたことを明らかにした。しかし、一部マスコミによる侵入者は中国の人民解放軍であるといった報道に関してはコメントを行うことを避けた。会見で国防総省の報道官は、「今年の春、機密ではない一般扱いの電子メール・システムに何者かが侵入していることを検知したため、回線を切断することによって侵入を防いだ」ことを公式に認めた上で「この結果、ゲイツ国防長官の電子メールシステムが完全復旧するのに3日間を要した」ことなども明らかにした。3日付けの英フィナンシャルタイムズ紙は

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200709051612&page=2>

「今年の6月に国防総省のシステムに何者かが侵入し、ゲイツ国防長官が利用しているコンピュータ・システムにハッキングが行われていた」事実を明らかにすると同時に米政府高官の発言としてハッキングを行ったのは「中国の人民解放軍であることを突き止めた」と報じていた。



フォセット氏が行方不明、無着陸世界一周飛行で有名な世界的な探検家

世界初の気球を使った無着陸世界一周や、航空機を使った無着陸世界一周飛行の世界記録を更新したことで知られている著名な米国人飛行家で探検家のスティーヴ・フォセット氏がネバダ州から単発機で離陸したまま行方不明になっていることが4日、AP通信の報道などにより明らかとなった。フォセット氏は3日の午前8時45分にネバダ州西部にあるBarron Hiltonホテルの付属飛行場から単発飛行機を使って単身で離陸。しかし、帰還予定時間になっても戻らなかったため、知人が当局に通報した。フォセット氏は車による世界速度記録に挑戦するためのコースを探すために、当日、ネバダ州にあるドライ・レイクの辺りを飛行することを予定していたという。画像はフォセット氏が航空機に

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200709052051&page=2>

よる無着陸世界一周飛行の世界記録を更新した際に利用したGlobal Flyer号の飛行中の模様。Global Flyerは再利用可能な世界初の有人宇宙船「SpaceShipOne」と同じ、バート・ルタン氏が設計した航空機。



中国国防相「宇宙実験禁止条約を」ミサイル防衛 牽制の狙い

来日中の曹剛川・中国国防相は30日、都内のホテルで講演し、中国が今年1月に実施した人工衛星破壊実験について「完全に科学的、研究的な試験であり、いかなる国、第三者に向けての試験でもない」と強調。今後は「宇宙の平和利用」に向けた条約を制定し、実験を禁止することが望ましいとの認識を示した。曹氏はまた、「中国は宇宙の兵器化に反対だ。一番良い方法は(国際社会の)みんなが一緒に宇宙での試験を禁止する条約を作り、それに従うことだ」と述べた。中国は日米両国によるミサイル防衛(MD)システム整備を牽制(けんせい)する意図から宇宙軍縮に積極的だ。MDが早期警戒衛星で弾道ミサイル発射を探知し、大気圏外で迎撃する仕組みで、MDが整備されれば中国のミサイル戦略が無力化されるためだ。急増する中国の国防

費と人民解放軍の近代化について、曹氏は「台湾当局はさまざまな分裂活動で、台湾海峡の平和と安定を脅かしている。直面する脅威に効果的に対応するため、国防の近代化建設は必要不可欠だ」と説明。増加した国防費の大部分は、軍人給与や制服の新調に充てられていると主張した。曹氏は同日、安倍晋三首相、町村信孝外相、高村正彦防衛相と相次いで会談。首相は中国側に「軍事分野の透明性を高めることで相互信頼関係も高まり、中国がアジアで重要な役割を果たせるようになる」と述べた。防衛相会談では、日中両国の艦船の相互訪問の皮切りとして(1)今年11月か12月に中国艦船の日本寄港(2)東シナ海上での不測の事態に備え防衛当局間でホットラインを設置するため近く作業グループを発足させる一ことで合意。両国で

こうした内容を盛り込んだ共同プレス発表を公表した。艦船の相互訪問はH12年の日中首脳会談で合意し、14年に実現する運びだったが、同年4月の小泉純一郎前首相の靖国神社参拝を受け、中国側が中止を通告したため実現していなかった。中国艦船の寄港を受け、海上自衛隊も来年中に中国に艦船を派遣する。このほか、高村防衛相の早期訪中でも合意した。日中防衛交流は、昨年11月、将軍クラス

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20070831-0000093-san-pol>

8月30日 21時29分 配信 産経新聞

衛星破壊「実験禁止が望ましい」 中国国防相

来日中の曹剛川・中国国防相は30日、都内のホテルで講演し、中国が今年1月に実施した人工衛星破壊実験について「完全に科学的、研究的な試験であり、いかなる国、第三者に向けての試験でもない」と強調し、今後は「宇宙の平和利用」に向けた条約を制定し、実験を禁止することが望ましいとの認識を示した。曹氏は「中国は宇宙の兵器化に反対だ。一番良い方法は(国際社会の)みんなと一緒に宇宙での試験を禁止する条約を作り、それに従うことだ」と述べた。中国は日米両国によるミサイル防衛(MD)システム整備を牽制(けんせい)する意図から宇宙軍縮に積極的だ。MDが早期警戒衛星で弾道ミサイル発射を探知し、大気圏外で迎撃する仕組みで、MDが整備されれば中国のミサイル戦略が無力化されるためだ。急増する中国の国防費と人民解放軍の近代化について、曹氏は「台湾当局はさまざまな分裂活動で、台湾海峡の平和と安定を脅かしている。直面する脅威に効果的に対応するため、国防の近代化建設は必要不可欠だ」と正当化した。増加した国防費の大部分は、軍人給与や制服の新調に充てられていると主張した。曹氏はこれに先立ち、安倍晋三首相、町村信孝外相、高村正彦防衛相と相次いで会談した。曹氏と会談した安倍

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20070830-00000936-san-pol>

2007年8月30日 人民網日本語版

曹剛川国防部長が訪日 中国国防部長として9年ぶり

曹剛川国防部長(中央軍事委員会副主席、國務委員)は日本の防衛大臣の招請を受け、29日午後空路、成田空港に到着し、5日間の公式友好訪問を開始した。新華社が伝えた。曹部長は空港でステートメントを発表し、「今回の訪日の目的は、共通関心事について日本側と意見交換し、相互理解・信頼・友情を増進し、両国民・防衛当局間の友好関係の不断の発展を促進し、戦略的互恵関係の

として2年ぶりに人民解放軍の章沁生総参謀長補佐(当時)が来日。中国国防相の来日はH10年2月以来9年半ぶり、防衛相会談も15年9月に当時の石破茂防衛庁長官が訪中して曹氏と会談して以来4年ぶり。曹氏は来月2日までの日本滞在中、海自横須賀基地(神奈川県)、陸自富士学校(静岡県)を視察する。

首相は30日夜、「中国は防衛力の透明性を高めてもらいたい」と述べた。首相官邸で記者団に語った。防衛相会談では、日中両国の艦船の相互訪問の皮切りとして(1)今年11月から12月に中国艦船の日本寄港(2)東シナ海上での不測の事態に備え防衛当局間でホットラインを設置するため近く作業グループを発足させる一ことで合意。両国でこうした内容を盛り込んだ共同プレス発表を公表した。艦船の相互訪問はH12年の日中首脳会談で合意し、14年に実現する運びだったが、同年4月の小泉純一郎前首相の靖国神社参拝を受け、中国側が中止を通告したため実現していなかった。中国艦船の寄港を受け、海上自衛隊も来年中に中国に艦船を派遣する。このほか、高村防衛相の早期訪中でも合意した。日中防衛交流は、昨年11月、将軍クラスとして2年ぶりに人民解放軍の章沁生総参謀長補佐(当時)が来日。中国国防相の来日はH10年2月以来9年半ぶり、防衛相会談も15年9月に当時の石破茂防衛庁長官が訪中して曹氏と会談して以来4年ぶり。曹氏は来月2日までの日本滞在中、海自横須賀基地(神奈川県)、陸自富士学校(静岡県)を視察する。

発展のため日本側と共に努力することにある」と表明した。中国国防部長の訪日は1998年以來の9年ぶりとなり、日本の各界は曹部長の訪日を非常に重視している。曹部長は高村正彦防衛相、安倍晋三首相、町村信孝外相との会談、中国の国防政策に関する講演、海上・陸上両自衛隊の施設見学などを予定している。(編集 NA)



写真: 空港に到着した曹部長(右)と出迎えの王毅駐日大使(左)

http://j.people.com.cn/2007/08/30/jp20070830_76038.html

9月1日8時1分配信 産経新聞

特別防衛秘密収集疑いの元社長「中国指示文書ある」元技官にMD情報質問認める

中国側から指示され、ミサイル防衛(MD)システムの日米共同技術研究に関する特別防衛秘密を入手しようとした日本の元貿易会社社長(56)が、中国人から情報入手指示文書を受取っていたことを認めた。産経新聞取材に答えた。これまでは「文書は身に覚えがない」としていた。潜水艦の内部資料持出しを依頼した旧防衛庁元技官(65)から、MD共同研究の情報を引出そうとしていたことも認めた。日米秘密保護法違反(探知・収集の教唆)の疑いが持たれている事件構図を大筋で認めた形だ。主な一問一答は次のとおり。

――元技官との関係は:「三十数年来の友人で、潜水艦の話をしたこともある。彼から潜水艦鋼材の資料を渡されたといわれているが、もらったのは新聞と雑誌のほかは、彼の発表論文のようなもの。公になったものの写しだ」

――指示文書は:「北京のホテルの部屋に中国人2人が来て、中国語で書かれた指示書を置いていった。私はそれを持ってきただけ。2人は戦車がどうのこうのと言っていた。金をもらったり、弱みを握られて指示されたものではない」

――中国人はだれか:「1人は40歳代、もう1人は30~40歳代で、会ったのはそのときの1回。2人とも、私の知合いの中国高官息子の紹介でホテルに来た。高官の息子は、私が防衛庁と取引をしていることを

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20070901-00000047-san-soci>

知っていた」

――ほかに中国人との付き合いは:「最初のころに知合った人からは『飛行機の図鑑を買って来てくれ』と頼まれ、市販されているものを買って持って行った。仕事が経済関係の部署の人だったので、取入れば商売に協力してもらえと思った」

――元技官にMD日米共同研究について聞いたことは:「ある。MDがある時期に出てきて、私は興味があり、『どんなものなんだろう』『潜水艦はどうなるんだろうね』といった話をした。そんな話題は自然に出る。秘密でも何でもなし。彼は『知らない』と答えていた」

――警察当局の調べでは、H13年12月に元技官と中国に渡航したとされる:「事実だ。日程も含め、すべて彼が決めた」

――調べでは、元技官を中国人と面会させた:「図鑑の購入を頼んできていた人が、到着した日の夜に訪ねてきて、滞在予定を聞かれた。2日目も来て『(元技官と)会って話したい』『一般的な話で、友達ということであいさつしたい』と。私が中国に行くに必ず来るので、(元技官に)『いろいろ話しては駄目だ』と伝えた」

――どんな話を:「私は外すように言われ、1人で待っていた。面会は1時間。相手は何人かいて、(元技官は)新聞を題材に話したと言っていた」

8月28日20時6分配信 産経新聞

中国がMD情報狙う 特別防衛秘密を収集、元社長聴取へ

中国政府関係者が日本の特別防衛秘密の入手を日本の元貿易会社社長(56)に指示したとされる事件で、中国側が求めた機密情報はミサイル防衛(MD)システムの日米共同技術研究に関するものだったことが27日、分かった。MD研究計画や運用構想の情報を求めたとされ、元社長は、人民解放軍側から情報入手を指示された疑いが強いことも判明。警察当局は特別防衛秘密を規定する日米秘密保護法違反(探知・収集の教唆)の疑いで、元社長から事情聴取する方

針を固めた。

元社長の関係先からは H17年3月、旧防衛庁元技官(65)が潜水艦関係の内部資料を持出した事件の家宅捜索で、入手すべき研究テーマなどのリストが記された中国語指示文書が押収されていたことが既に分かっている。その後の調べで、リストには、MD日米共同研究で、特別防衛秘密指定情報の収集を指示する記載があったことが新たに判明。

元社長が元技官に持出しを指示したとされる潜水艦関係の内部資料は船体に使われる特殊鋼材の研究論文だったが、MD網をかくぐため中国側が目指した海からのミサイル発射など、潜水艦能力向上には必要な研究で、MD日米共同研究と関連性が極めて深いことも分かった。MD日米共同研究は11年から始まった。日本政府が10年12月、海上配備型迎撃ミサイル(SM3)研究を決定。同年8月に北朝鮮テポドンが三陸沖に着弾したことで必要性が高まった。中国側

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20070828-00000921-san-soci>

は当時、日米のMD研究がいつ、どんな形で完了するのかなどの計画や、実際に配備された段階での運用構想に関心が高かったとされ、特別防衛秘密に該当する部分があるという。警察当局によると、元社長は人民解放軍側から13年初めに指示文書を渡され、元技官と接触を強めたとみられる。元社長は在日中国大使館の関係者との間に人脈があったという。

Aerospace Daily & Defense Report Sep 4, 2007

上院軍事委員会ワーナー共和党議員次期選挙には臨まず

SASC Republican Warner not seeking re-election

LEADING EXIT: Sen. John Warner (R-Va.), one of the most respected senators on military and defense issues, will not seek

re-election in 2008, leaving the Senate Armed ...

2012年を越えて手製爆弾への対抗のための非米国の出費が増すと予測されている[編注] IEDのIはImprovisedでそのままと即興、即席の意

Boost in non-U.S. counter IED spending predicted through 2012

IED MARKETS: The non-U.S. market for technology, training and equipment to counter improvised explosive devices (IEDs) is

expected to grow rapidly over the next five years, according ...

NASAは予算の\$100Mのカットがコンステレーションの計画の1ヶ月の遅れになると見込む

NASA sees one-month-per-\$100M Constellation slip under CR

NASA SLIP: Although NASA has done well this year in the authorization process on Capitol Hill, appropriations logjams

mean the agency is looking down the barrel of ...

10月11,12日、国防省で諮問委員会は巡航ミサイル防衛について、秘密の聴聞会を開く

Blue Ribbon group at DOD mull cruise missile defense

CRUISE MISSILE DEFENSE: The Missile Defense Advisory Committee, a federal advisory panel to the Defense

Department's Missile Defense Agency (MDA), will meet Oct. 11-12 for classified briefings ...

DOD 国防省は防衛産業基盤の効果的リスク・マネジメントを確保すべきとGAOは述べる

DOD should ensure effective risk management of defense industrial base, GAO says

RISK MANAGEMENT: The Government Accountability Office (GAO) would like DOD to take action to more clearly identify

critical members of the defense industrial base (DIB) and potential ...

HASC 下院軍事委員会グループは中国の軍を視察、グアムを賞賛

HASC group tours Chinese military, praises Guam

PACIFIC TOUR: Guam "will be the tip of the national security spear for our country here in the Pacific," the chairman of the

House Armed Services Committee ...

ロッキードは5年間の\$186Mの情報システム・サポート・サービスの契約を獲得

Lockheed wins five-year, \$186 million contract for information systems support services

LOCKHEED SUPPORT: Work will begin on Oct. 5 for Lockheed Martin to provide U.S. Joint Forces Command with information technology services under a new Information Systems Support ...

下院のメンバは日本を賞賛、BMD の情報共有を推進

House members praise Japan, push BMD info sharing

PRAISING JAPAN: A group of House legislators is pushing a non-binding resolution praising Japan for being a strong U.S. ally, as well as buttressing cooperation – and ...

レイセオンは 279 発の LGB レーザ誘導爆弾に SAASM(GPS 対策モジュール)を追加することで\$10M を得る

Raytheon gets \$10M to add SAASM to 279 LGBs

SAASM GBU-28: Raytheon will add the Selective Availability Anti-Spoofing Module (SAASM) to 279 Laser Guided Bomb Units (GBU-28) and modify 279 Air Foil Groups to fit the ...

CSAR-X 次期戦闘・捜索・救難機に関する GAO の決定は空軍の調達に波紋を起しえる

GAO decision on CSAR-X could ripple across AF acquisition

The U.S. Air Force's reaction to the U.S. General Accountability Office (GAO) decision to sustain the second round of protests against the service's combat, search and rescue ...

ボーイングは Ares 上段をコスト面で受注、ドキュメントが示す

Boeing won Ares upper stage on cost, document shows

Boeing's winning proposal to produce the upper stage of NASA's Ares I rocket prevailed because of its "significantly" lower projected cost, despite rival ATK's proposal rating higher ...

中国はスクラムジェットの開発を加速中

China accelerating scramjet development

China is building on its experience with ramjets to take on the much more challenging step of developing Mach 5 scramjet air vehicle concepts where engine and ...

Nunn-Lugar プログラムは新しいハードルに直面

Nunn-Lugar program faces new hurdles

Sen. Richard Lugar (R-Ind.) and former Sen. Sam Nunn visited nuclear storage facilities in Russia last week and also spoke at a conference in Moscow on the ...

下院委員会は DHS 国土安全省の衛星画像共有についてヒアリングをもつ予定

House panel to hold hearing on DHS satellite imagery sharing

Concerned about which images from intelligence gathering satellites will be shared by the U.S. Department of Homeland Security (DHS) with civilian agencies and local law enforcement, the ...

ハネウェルはインドのジャガーのエンジンを製造準備完了

Honeywell ready to produce engines for India's Jaguar

Honeywell is offering its F125 engine for test bed trials to be held in October leading up to the competition to replace around

120 Jaguar fighter engines ...

[Aerospace Daily & Defense Report](#) Aug 31, 2007

ロシア企業は Kh-38M 誘導ミサイルの構成を公開

Russian company reveals Kh-38M guided missile configuration

ZHUKOVSKY AIR BASE - Russia's Tactical Missile Corp. has revealed the basic configuration of its Kh-38M, a modular

guided-weapons design which will succeed its Kh-25 (AS-10 Karen/AS-12 ...

ロシアは MiG-31 で新しい曳航レーダ。デコイをテスト

Russia tests new towed radar decoy with MiG-31

Russia is carrying out flight trials of an active towed radar-decoy using a MiG-31 Foxhound as a test bed for the program. ...

ILS は 9 月 6 日にパイコヌールから JCSAT-11 を打上げ予定

ILS to launch JCSAT-11 Sept. 6 from Baikonur

JCSAT-11: International Launch Services (ILS) will orbit Japan's JCSAT-11 spacecraft on a Proton M rocket with a Breeze M

upper stage from launch pad 39 at Baikonur ...

ISS クルーは mating adaptor をシフト、STS-120 向けにセットアップ

ISS crew shifts mating adaptor; sets up for STS-120

International Space Station (ISS) Expedition 15 commander Fyodor Yurchikhin and flight engineers Clay Anderson and Oleg

Kotov used the station's Canadian-built robotic arm Aug. 30 to move ...

アナリストは ATK のプライム契約者への野心について疑念をなげかける

Analysts cast doubt on ATK's prime contractor ambitions

ATK's loss of the Ares I upper stage contract to Boeing won't impact ATK's fiscal 2008 financial guidance - which excluded the

contract - but may indicate ...

Sega 氏は空軍の宇宙担当次官を退任

Sega steps down as AF under secretary for space

Ronald Sega held one last media roundtable the day before he is scheduled to step down as under secretary of the U.S. Air Force

on Aug. 31, ...

軍事兵站庁は DOD 国防省と民間の MRO 修理維持供給に関して SAIC と \$500M の契約

DLA awards SAIC \$500M for DOD, civilian MRO supplies

SAIC MRO: The U.S. Defense Logistics Agency is awarding Science Applications International Corp. a \$500 million deal for

maintenance, repair and operations supplies for the Army, Navy, ...

[Aerospace Daily & Defense Report](#) Aug 30, 2007

レビューでは宇宙飛行士が飛行前にアルコール乱用があったとの証拠は何もなかった

Review finds no evidence of astronaut alcohol abuse before flight

After extensive interviewing of astronauts and their associates going back 20 years, NASA's chief of safety and mission

assurance "was unable to verify" accounts of preflight astronaut ...

日本はステルス実験機、P-X への予算を詳述

Japan details funding for stealth demonstrator, P-X

The Japanese defense ministry has asked for 15.7 billion yen (\$137 million) to proceed with its planned stealth fighter

demonstrator in the coming fiscal year, which for ...

ボーイングとの Ares I の契約は Michoud でのマネジメントの変化させることに

Ares I deal with Boeing to change management at Michoud

Boeing's win of a contract worth as much as \$1.125 billion for production of the Ares I upper stage adds an element of

uncertainty for the experienced ...

はやぶさ宇宙機は別のエンジンの使用を再獲得

Hayabusa spacecraft regains use of another engine

Spirits at the Japanese Aerospace Exploration Agency (JAXA) have risen as the Hayabusa asteroid sample return mission team

has announced it has managed to resurrect and switch ...

ロッキードは 5 年\$186M の JFCOM 情報システムの契約を得る

Lockheed wins \$186M, five-year JFCOM info systems award

JFCOM SUPPORT: The U.S. Navy has chosen Lockheed Martin to provide U.S. Joint Forces Command with information systems

support services under a potentially five-year, \$186 million contract ...

陸軍はイラクで初登場の後、Excalibur GPS 誘導砲弾の生産を加速

Army accelerating Excalibur production after Iraq debut

A new GPS-guided 155mm artillery round has been so successful in its operational debut in Iraq this summer that the

U.S. Army is going to ramp up ...

ロッキードマーチンは MKV マルチプル・キル・ビークルの鍵となるコンポーネントのテストを行なう

LM tests key component of Multiple Kill Vehicle

A key element of Lockheed Martin's Multiple Kill Vehicle (MKV) payload, its carrier vehicle divert and attitude control system

built by Pratt and Whitney Rocketdyne, has been ...

ロッキードマーチンは AEHF-2 に向けて Atlas V に関して\$119M を得る見込み

Lockheed getting \$119M for Atlas V toward AEHF-2

EELV AWARD: The U.S. Air Force is awarding Lockheed Martin Space Systems a firm-fixed price contract for \$119 million for

Atlas V launch services under the Evolved ...

8 月 29 日の Ares I 上段契約の記事は Orion capsule を地球軌道から外へ送る段を間違った 訂正 Correction

An Aug. 29 story on the Ares I upper stage contract misidentified the stage that will take the Orion capsule out of Earth orbit. The

Earth Departure ...

Aerospace Daily & Defense Report Aug 29, 2007

ボーイングは Ares I 上段の製造契約\$514.7M をかささう

Boeing nabs \$514.7M Ares I upper stage production contract

Boeing has won the \$514.7 million production contract for the upper stage of NASA's Ares I crew launch vehicle, beating a

team led by ATK that also ...

インドの戦闘機 RFP 提案要求発行; 透明性のある手続きが強調された

Indian fighter RFP released; transparent process emphasized

India on Aug. 28 issued the long-awaited request for proposals (RFP) for its \$10.5 billion Medium Multi-Role Combat Aircraft

(MMRCA) program, which will provide 126 fighters to ...

Orion のコックピットに関して Honeywell は大画面 LCD を見込む

For Orion cockpit, Honeywell eyeing large LCD displays

Honeywell anticipates placing at least four large multifunction liquid crystal displays (LCDs) in the cockpit of NASA's Orion

crew exploration vehicle that could look familiar to pilots ...

海軍は Raytheon に SM-3 の継続作業で\$142M を与える

NAVSEA awards Raytheon \$142M for continued SM-3 work

SM-3 AWARD: U.S. Naval Sea Systems Command is awarding Raytheon Missile Systems a \$142 million cost-plus-award-fee

contract modification for engineering and technical services for the continued missile ...

議会は RRW(Reliable Replacement Warhead)の決定にせまられる

Congress faces decision on Reliable Replacement Warhead

Lawmakers returning from their August recess will face a likely critical decision point over the future of the Reliable

Replacement Warhead (RRW) program, which looks to trade ...

NFIRE はミサイル防衛のためのプルームデータを収集

NFIRE collects plume data for missile defense

A research satellite orbited by the U.S. Missile Defense Agency (MDA) in April has collected data on the plume of a rising missile

that ultimately may play ...

Guardian 民間航空用の対ミサイル・システムの運用時間が 6,000 時間に達する

Guardian commercial airliner anti-missile system reaches 6,000 operational hours

GUARDIAN MILESTONE: Northrop Grumman's Guardian commercial airliner anti-missile system, which currently is

installed on seven commercial wide-body cargo aircraft flying daily, has reached 6,000 operational hours, according ...

現在までのところ 2007 年の国防総省の出費で戦費が突出

So far, war costs dominate Pentagon expenses in 2007

A bit past the half year mark, war costs once again rank among the leading Pentagon expenses, according to an Aerospace Daily

analysis of data provided by ...

ロッキードとボーイングは GPS III の提案書を提出

Lockheed, Boeing submit proposals for GPS III

With a proposed \$80 million budget cut threatening to delay the U.S. Air Force's next-generation Global Positioning System

(GPS) III program, Boeing and Lockheed Martin have forged ...

ボーイングはコストと利用可能性に基づき PGS 用に Minotaur に着目

Boeing eyes Minotaurs for PGS on cost, availability

PGS STUDY: Boeing said Aug. 27 that its pre-demonstration study of a Minotaur launch vehicle for a potential prompt global

strike (PGS) weapon system will wrap up ...

BAE はデジタル的に性能向上した暗視を追究

BAE pursues 'digitally enhanced' night-vision

NIGHT VISION: BAE Systems announced it will design and develop a "digitally enhanced" night-vision goggle as part of the

U.S. Army's Enhanced Night Vision Goggle program. The ...

マーズ・ローバは天候が改善するにつれ立ち直り

Mars rovers rebound as weather improves

The Mars rovers Spirit and Opportunity are driving again after surviving electrical power shortages caused by global dust

storms that have swept the red planet since early ...

タレス社はロシアの T-90 戦車用に熱赤外線カメラを納入予定

Thales to deliver cameras for Russian T-90 vehicles

THALES CAMERAS: Thales has signed a contract with Rosoboronexport to provide roughly 100 Catherine FC thermal

imaging cameras for the Russian Army to be integrated on T-90 ...

Spacehab 子会社は OSTM/Jason-2 のサポート契約を獲得

Spacehab subsidiary wins support contract for OSTM/Jason-2

Spacehab's Astrotech Space Operations subsidiary has received a task order under the recently awarded Vandenberg Air Force

Base (VAFB) indefinite delivery, indefinite quantity (IDIQ) contract for the ...

P&W 社は将来の JSF エンジンに関して\$60M を得る

Pratt & Whitney gets \$60M for future JSF engines

JSF ENGINES: U.S. Naval Air Systems Command is awarding United Technologies Corp.'s Pratt & Whitney about \$60 million

toward F-135 million Joint Strike Fighter engines. According to ...

インドの防衛相は代替となるオフセット法を考慮

Indian defense ministry considers alternative offset methods

Despite the promised imminent release of the request for proposals (RFP) for its 126-aircraft Medium Multi-Role Combat

Aircraft (MMRCA) program, India's defense ministry continues to tweak its ...

NASA は MRO マーズ・レコ・オービタの高分解能カメラに確信を取戻す

NASA regains confidence in MRO's high-res camera

Technical problems that raised concerns about the longevity of the HiRise high-resolution imaging system on NASA's Mars

Reconnaissance Orbiter (MRO) have been largely cleared by revised warmup ...

ボーイングは CSEL 戦闘生存逃亡者位置標示 無線機で空軍から\$107M の契約

Boeing receives \$107 million award from U.S. Air Force

CSEL RADIOS: The U.S. Air Force has awarded Boeing \$107 million to provide 15,452 Combat Survivor Evader Locator

(CSEL) radios. This is the service's third order on ...

ノースロップグラマンは Scaled Composites 社の買収を完了

Northrop Grumman completes acquisition of Scaled Composites

SCALED ACQUIRED: Northrop Grumman has completed its acquisition of Scaled Composites, LLC by increasing its

ownership of the Mojave Calif.-based company from approximately 40 percent to 100 ...

08/08/2007 10:35 RIA Novosti

ロシアは新しいミサイル・システムで宇宙防衛を強化計画

Russia to boost space defense with new missile system

08/08/2007 10:35 MOSCOW, August 8 (RIA Novosti) – Russia is developing a fifth-generation air defense missile system that is superior to S-400 Triumph complex and capable of hitting targets in space, the Air Force commander said Wednesday.

Russia recently deployed the first S-400 air defense battalion to protect the airspace around Moscow, and is planning to equip over two dozen battalions with the system by 2015.

“While working on the S-400, we have been developing a fifth-generation air defense system, which will be more compact, more maneuverable, and will certainly have superior technical characteristics,” Colonel General Alexander Zelin said.

The new missile system will combine elements of air, missile and space defense, and will be developed by the Almaz-Antei air defense consortium, which designed and built the S-400 system, he said.

The Air Force commander said major enhancements would be

made to the system's electronic components.

“The enhancement of electronics will allow the systems to see farther, higher and react quicker, which will significantly expand the range of their capabilities, including repelling strikes from space,” Zelin said.

The latest S-400 Triumph (NATO codename SA-21 Growler) has been designed to intercept and destroy airborne targets at a distance of up to 400 kilometers (250 miles), or twice the range of the MIM-104 Patriot, and 2.5 times that of the S-300PMU-2.

It is capable of destroying stealth aircraft, cruise missiles, and ballistic missiles with an effective range of up to 3,500 kilometers (2,200 miles) and a speed of up to 4.8 kilometers (3 miles) per second.

<http://www.globalsecurity.org/space/library/news/2007/space-070808-rianovosti02.htm>

Eutelsat, Viasat はブロードバンド・サービスの計画を明らかにする

Eutelsat, Viasat Unveil Plans for Broadband Service

PARIS -- Satellite-fleet operator Eutelsat Communications of Paris and broadband satellite-terminal designer ViaSat Inc. of San Diego on Aug. 31 announced that a new

consumer-broadband service called Tooway will debut in Germany in late September and in other European countries later this year.

ITT は GPS による航空管制システムをつくる予定

ITT To Build GPS-Based Air Traffic System

WASHINGTON -- ITT Corp. bested rivals Lockheed Martin and Raytheon to snare a Federal Aviation Administration (FAA)

contract potentially worth up to \$1.8 billion over 18 years to build a GPS-based national air traffic control system.

科学者は NASA と Caltech を新しい詳細な身辺調査に関して訴える

Scientists Sue NASA, Caltech over Deep New Background Checks

PASADENA, California (AP) -- Jet Propulsion Laboratory scientists and engineers sued NASA and the California Institute of Technology on Thursday, challenging extensive new

background checks that the space exploration center and other federal agencies began requiring in the wake of the Sept. 11 terror attacks.

Covey が USA United Space Alliance の CEO に

Covey to Head United Space Alliance

WASHINGTON -- Richard Covey has been named president and chief executive officer of United Space Alliance, the company

that helps operate and maintain NASA's space shuttle fleet. He replaces Michael Culley, who is retiring.

低価格によりボーイングが Ares 1 上段の契約を得る

Lower Price Helped Boeing Land Ares 1 Upper Stage Contract

WASHINGTON -- Boeing's emphasis on lean manufacturing, greater use of small businesses and lower bid price helped it clinch the upper stage production contract for NASA's planned

Ares 1 crew launch vehicle, according to a NASA document detailing its choice.

ATK は Ares 1 上段の受注を逃す

ATK Plays Down Loss of Ares 1 Upper Stage

WASHINGTON -- Alliant Techsystems (ATK) told investors Wednesday that losing the competition to build the upper stage of NASA's Ares 1 crew launch vehicle, while disappointing, will

not substantially affect the Minneapolis-based company's overall 2008 earnings.

ボーイングが Ares 1 上段の契約を得る

Boeing Wins Ares 1 Upper Stage Contract

WASHINGTON -- NASA announced Tuesday that it has selected Houston-based Boeing Space Exploration to build the upper

stage of the Ares 1 rocket the United States will use to launch astronauts into orbit after the space shuttle retires.

ボーイングは GPS Block IIF の初号機でその他の障害を封鎖してテストを通過

A Block Off The Other Blocks Passes Tests

Testing... testing... electrical power system, attitude determination and control system, telemetry, tracking and command and navigation payload... wow, they're all working as they should and have been integrated properly into the satellite.

That's the word from the Global Positioning Wing who has successfully passed the Initial Integrated System Test on the first GPS Block IIF satellite at the Boeing Spacecraft Development Center in El Segundo, California.

iDirect はアラブ首長国のドバイで真にダイレクトを獲得しつつある

iDirect Getting Truly Direct In Dubai, UAE

A new Middle East/Africa HQ has been opened by iDirect, Inc. (iDirect), a company of Vision Technologies Systems, inc. (VT Systems) in Dubai, United Arab Emirates (UAE). This new office

is located in Dubai's Silicon Oasis Technology Park, and what a structure this is...

ロッキードマーチンによる IPv6.パイロット・プログラムはグローバルなネットの種

Pilot Program By Lockheed Martin Is Of The Global Networking Kind

The nextgen Internet protocol is IPv6. This version offers an exponential increase in the number of addresses available to networked devices. And when it comes to the military application,

IPv6 enables global, net-centric operations bringing a decisive edge to the warfighter.

ロッキードマーチンは打上げに関してさらに多くの資金的支援を得る

Lockheed Martin Gains More Monetary Support For Launches

The Pentagon is awarding \$119,000,000 in funds to Lockheed Martin Space Systems Company. This award is a firm-fixed price contract for launches using an Atlas V launch vehicle under the

Evolved Expendable Launch Vehicle (EELV) program to launch the Advanced Extremely High Frequency (AEHF)-2 satellites.

Newtec は TurboConcept と基幹技術資産を共有

Newtec Shares Core Values With TurboConcept

Intellectual Property Cores (IP cores) are blocks of logic or data used in creating a field programmable gate array (FPGA) or application-specific integrated circuit (ASIC) for a product.

These wee components should be entirely portable in that they should be easy to insert into any vendor technology or design methodology.

ボーイングの次期スターになるロケット上段

Boeing's Next Rising Star

Being selected by NASA to provide support for their many programs is similar to receiving a gold start for exceptional work from your teacher when you were in kindergarten. So here's a

gold star to The Boeing Company as they have been selected as the contractor to provide manufacturing support for the design and construction of the upper stage of the Ares 1 rocket.

オーストラリア軍はボーイングの WGS 衛星通信システムに加わる

Down Under Defense Forces Join In With Boeing's WGS System

Joint Project 2008—sounds intriguing, and it certainly is... for this is a new acquisition plan by the Australian government that

will find the "down under" military joining with the U.S. military's new satellite system. For their share of the Wideband Global

SATCOM (WGS) system, the Australian cabinet has earmarked \$2 billion, according to an article in The Australian online news

site, bylined by Mark Dodd.

ISRO インド宇宙庁には今月は打上げが多数

Plumes A' Plenty This Month For The ISRO

Between September 17th and September 20th, the spaceport at Sriharikota in Andhra Pradesh, India is going to be a rather busy area. For the Indian Space Research Organization (ISRO) is going

to launch Polaris, an Israeli recon satellite, via a Polar Satellite Launch Vehicle (PSLV).

DARPA と NRL 海軍研究所から宇宙において自律的ランデブー/ドッキング技術達成により軌道上サービスを身近に

Your Satellite Road Service, In Space, from DARPA and NRL

The key technologies and work on reducing the technological risk to allow autonomous spacecraft rendezvous and docking to become a reliable reality are being worked on currently by the Naval Research Laboratory's Naval Center for Space

Technology NRL and the Defense Advanced Research Projects Agency (DRPA). As a matter of fact, the NRL achieved a key milestone toward this development of autonomous servicing of unaided spacecraft.

SES ASTRA の関連子会社で ENG エレクトロニック・ニュース・ギャザリングがユーザフレンドリに

ENGs and EBs Have A Friend At ND SatCom

A key to industry success, especially when involved in ENG and EB, requires effective satellite communications technology as well as a solution that's cost-effective as well as user-friendly.

Such may well be the case for ND SatCom, an SES ASTRA company, as the firm has introduced a new IPTV contribution solution.

ボーイングの GPS で USAF の位置計測はより精度が向上

Better USAF Positioning Through Boeing GPS

The U.S. Air Force has received from The Boeing Company a proposal for the latter to develop and produce as many as 12 Global Positioning System (GPS) III satellites for the former. Not

only will the satellites offer improved anti-jamming capabilities for the warfighter, but also the positioning service will be 10x better than the system in use today.

ロシアの Lavochkin 設計製造の宇宙機は月着陸ステージ、火星周回機の軌道投入、惑星間離脱段などに使用されてきた

Elektro Satellite Drawing Board Back Up And Running

Named after Semyon Lavochkin who was this company's head designer, NPO Lavochkin is a Russian satellite manufacturer who also engaged in aeronautical design and engineering and manufactures the Fregat space booster. The Russians have used

this spacecraft as their landing stage for lunar missions such as Luna-16, as the braking stage to place Fobos-2 into orbit around Mars, and as an escape stage to launch units into interplanetary trajectories, such as the Venus and Mars Express probes.

Lockheed Martin Press Releases <http://www.lockheedmartin.com/wms/findPage.do?dsp=frec&ti=111>

August 31, 2007 ロッキードマーチンはミサイル防衛局のエアボーンレーザに関し飛行中のビーム制御をデモ

LOCKHEED MARTIN DEMONSTRATES IN-FLIGHT BEAM CONTROL FOR MISSILE DEFENSE AGENCY'S AIRBORNE LASER

<http://www.lockheedmartin.com/wms/findPage.do?dsp=fec&ci=18549&rsbci=0&fti=111&ti=0&sc=400>

August 29, 2007 **ロッキードマーチンは IPv6 移行評価プロジェクトを発表**

Lockheed Martin Announces IPv6 Transition Pilot

<http://www.lockheedmartin.com/wms/findPage.do?dsp=fec&ci=18545&rsbci=0&fti=111&tj=0&sc=400>

August 29, 2007 **ロッキードマーチンは F-22RAPTOR 100 号機を空軍に納入**

LOCKHEED MARTIN DELIVERS 100TH F-22 RAPTOR AIR DOMINANCE FIGHTER TO THE U.S. AIR FORCE

<http://www.lockheedmartin.com/wms/findPage.do?dsp=fec&ci=18551&rsbci=0&fti=111&tj=0&sc=400>

Boeing News Releases <http://www.boeing.com/news/releases/index.html>

Aug. 31, 2007 **ボーイング主導のエアボーンレーザーチームは低パワーフライトテストを完了し高エネルギーレーザを組み込む準備中**

Boeing-led Airborne Laser Team Completes 'Low Power' Flight Tests and Prepares to Install High Energy Laser

<http://www.boeing.com/news/releases/index.html>

Aug. 30, 2007 **ボーイングは Orbital Express を使い将来の軌道上のサービス能力をデモ**

Boeing Demonstrates Future On-Orbit Servicing Capability with Orbital Express

http://www.boeing.com/news/releases/2007/q3/070830d_nr.html

Aug. 28, 2007 **ボーイングは NASA Ares I 用の上段の製造に選定された**

Boeing Selected to Build NASA's Upper Stage for Ares I

http://www.boeing.com/news/releases/2007/q3/070828b_nr.html

8/29/2007 # 387 **France in Space** <http://www.france-science.org/home/page.asp?target=nfo-let&PUBLID=9&LNG=us>

*****目次*****

ESA の衛星は欧州の森林火災と高温地域を追跡

- 1: **ESA SATELLITES TRACK EUROPEAN WILDFIRES & HOTSPOTS**

欧州委員会は衛星の認可の簡素化を目指す

- 2: **EUROPEAN COMMISSION LOOKS TO SIMPLIFY SATELLITE LICENSING**

ARIANE 5 ECA ブースタが調査のため大西洋から回収された

- 3: **ARIANE 5 ECA BOOSTER RECOVERED FROM ATLANTIC OCEAN FOR STUDY**

ESO 欧州南天文台の VLT 大型望遠鏡は HAWK-I の機器を搭載

- 4: **ESO'S VERY LARGE TELESCOPE EQUIPPED WITH HAWK-I INSTRUMENT**

ESA とロシア宇宙庁の長官が連携の打合せ

- 5: **HEADS OF ESA & ROSCOSMOS MEET TO DISCUSS COOPERATION**

- 1: **ESA の衛星は欧州の森林火災と高温地域を追跡**

- 1: **ESA SATELLITES TRACK EUROPEAN WILDFIRES & HOTSPOTS**

Instruments aboard two ESA satellites have been put to use to track the wildfires that are currently plaguing Greece and southern Europe. The Along Track Scanning Radiometer (ATSR) aboard ESA's ERS-2 satellite and the Advanced Along Track Scanning Radiometer (AATSR) on ESA's Envisat satellite

measure thermal infrared radiation, hence taking the temperature of Earth's land surfaces. Temperatures exceeding 38.85 degrees Celsius are classified as burning fires by AATSR; using this data, researchers create worldwide fire maps which are available to users online, in near-real time, thanks to ESA's

ATSR World Fire Atlas (WFA). Images of smoke plumes were also captured over Greece's southern Peloponnese peninsula using Envisat's Medium Resolution Imaging Spectrometer (MERIS). These images are available to the general public

within two hours of being processed on ESA's MIRAVI (MERIS Images RApid Visualization) website. Access to images on the MIRAVI website is free and does not require registration. [ESA 08/27/06]

- 2: 欧州委員会は衛星の認可の簡素化を目指す

- 2: EUROPEAN COMMISSION LOOKS TO SIMPLIFY SATELLITE LICENSING

A proposal was made to the European Commission last Wednesday, August 22nd that would simplify the licensing process for companies seeking to provide satellite-to-mobile phone communications services. European regulators suggested that companies only be required to have one EU-wide license, thus reducing the cost of applying for authorization in each of the 27 EU member states. The proposal would also effectively undo national monopolies on the management of the radio spectrum and make the European Commission the clearinghouse for satellite companies seeking permission to offer such telecommunications services in Europe. The EU has not

set a cap on the number of licenses it would grant and has made it clear that any fees for the licenses would be paid to national governments and not to the European Union. SES Astra of Luxembourg and Eutelsat Communications of Paris announced last year that they would join together to launch satellite services that would send broadcasts to mobile devices and cars, as well as offer mobile to mobile services. Thales Alenia Space is already in the process of building a 130-million-euro module that will be added to Eutelsat's W2A satellite. The two companies already have permission from France to broadcast in the 2 gigahertz band. [International Herald Tribune 08/23/07]

- 3: ARIANE 5 ECAブースタが調査のため大西洋から回収された

- 3: ARIANE 5 ECA BOOSTER RECOVERED FROM ATLANTIC OCEAN FOR STUDY

A special attempt was made after the August 14th Ariane 5 ECA launch to recover the vehicle's two solid rocket boosters from the Atlantic Ocean. In the end, only one booster was recovered and brought back to the Guiana Space Center for analysis. The booster will now undergo a series of painstaking tests to verify that all the materials are responding and holding up well. The analysis will primarily investigate the status of the new system of joints, inaugurated on this past launch. This sort of operation is

carried out on a regular basis with the last test being done in 2003. Usually, solid rocket boosters are destined to sink to the bottom of the ocean however the two boosters used during Arianespace's last launch campaign were equipped with parachutes to make their recovery easier; one of the parachutes however did not function correctly and only one was retrieved. [France Guyane 08/23/07, ESA 08/15/07]

- 4: ESO 欧州南天文台のVLT大型望遠鏡はHAWK-Iの機器を搭載

- 4: ESO'S VERY LARGE TELESCOPE EQUIPPED WITH HAWK-I INSTRUMENT

The European Southern Observatory's Very Large Telescope (VLT) has been outfitted with a new "eye" to scan the heavens. The HAWK-I (High Acuity, Wide field K-band Imaging) instrument, capable of covering 1/10 the area of the Full Moon in a single exposure, took its first images on the night of July 31st to August 1st. HAWK-I takes images in the 0.9 to 2.5 micron domain over a large field of view of 7.5 x 7.5 arcminutes; this is an impressive nine times larger than images taken by ISAAC,

another near-infrared imager on the VLT that entered operation in late 1998. ISAAC showed that deep near-infrared images can contribute to the discovery and study of large, distant galaxies, and to the study of discs around stars and even low mass objects. HAWK-I will expand upon this research as it is able to study much larger areas in excellent image quality. HAWK-I is the eleventh instrument to be installed at ESO's VLT. [www.eso.org 22/08/07]

- 5: **ESA とロシア宇宙庁の長官が連携の打合せ**

- 5: **HEADS OF ESA & ROSCOSMOS MEET TO DISCUSS COOPERATION**

Jean-Jacques Dordain, Director General of ESA, and Anatoly Perminov, head of the Russian Federal Space Agency Roscosmos, met on August 21st at the International Aviation and Space Salon MAKS 2007 held outside of Moscow (August 21st to 26th) to discuss future cooperation. On the agenda was the upcoming launch of Europe's ATV in January 2008, as well as the launch of both GOCE and SMOS which will take place in

spring and autumn 2008 from Plessetsk. Also of importance were discussions on the Crew Space Transportation System (CSTS) program (a.k.a. Advanced Crew Transportation System, ACTS). A special meeting on this subject has been scheduled for September 3rd to 6th between the two agency heads. [Air & Cosmos 08/24/07]

JDW, **Jane's Defence Weekly** <http://jdw.janes.com/public/jdw/index.shtml>

28-Aug-2007 ロシアは長距離爆撃機のパワーを再確認

Russia reaffirms bomber power

Russia's resumption of long-range strategic bomber patrols mirrors the Cold War pattern. Denise Hammick and Michael J Gething report



31-Aug-2007 インドは中国のモニタを強化するためモンゴルとの防衛・安全保障のつながりを拡大

India expands defence, security links with Mongolia to boost China monitoring

India is steadily expanding its defence and security links with Mongolia in a bid to **monitor China's space and military activities**

in the region as...

30-Aug-2007 ロシアは熱赤外カメラを仏タレスに発注

Russia orders thermal imaging cameras from Thales

Thales has signed a contract with Russia's state-owned defence export organisation, Rosoboronexport, relating to the delivery of

100 Catherine FC thermal-imaging cameras for the Russian...

30-Aug-2007 ボーイングとロッキードマーチンは GPS III の第一フェイズ提案を提出

Boeing, Lockheed Martin submit first-phase GPS III proposals

Boeing and Lockheed Martin have submitted proposals for the first phase of a contract worth as much as USD2 billion to design

and build new...

30-Aug-2007 インドは遅れていた MRCA 多目的戦闘機 RFP を発行

India releases delayed MRCA RFP

India issued the long-delayed request for proposals (RFPs) for 126 medium multirole combat aircraft (MRCAs) on 28 August,

launching a deal worth an estimated INR420...

31-Aug-2007 ロッキードマーチンは IPv6 移行を開始

Lockheed Martin begins IPv6 transition

2007年8月分 vol.1 DSPACE コラム ライター 林 公代

ロシアの全宇宙服を開発した 77 歳のエンジニア

前回に引き続き、雑誌(※)で行ったロシア取材のお話。ソユーズロケットの打上げは今回の旅前半のハイライトだったが、最大の収穫は旅の後半にやってきた。それはロシア唯一の宇宙服メーカーで、一人のエンジニアに出会ったことだ。彼の名はボリス・ミハイロフ。ガガーリン時代以前からすべての宇宙服の開発に携わり、77歳の今も現役で宇宙服の開発を続けるエンジニア。ガガーリンのことも昨日のここのように話し出す、宇宙服だけでなく旧ソ連時代からの宇宙開発の生き字引とも言える人物だ。

ミハイロフが宇宙服のことを話し出すと止まらない。質問をすると嬉々としてさらに演説が始まるのだが、どれも現場にいた人の話だけに臨場感があつてときどきする。たとえばガガーリンの脱出イス。人類初の宇宙飛行を行ったガガーリンは、地球に帰るときに高度 7km からイスごと脱出し、さらに高度 5km でイスから脱出しパラシュートで着地した。宇宙船にソフトに着陸するメカニズムがなかったためだ。だが、人類初の宇宙飛行で何が起るかは予測不可能。そこで、万が一ガガーリンが気を失っても地球に帰還できるように、イスを切離す装置、パラシュートが開く装置、海に不時着したときにボートが膨らむ装置など、全部自動で動くように仕掛けておいたのだ。「今のようにコンピュータはなかったので、紙と鉛筆で計算して作ったんですよ」と事も無げに話すのだが、よくこれだけの複雑なミッションが計画通りに運び、ガガーリンが無事に帰ってきたものだと思ってしまう。

ここでは、ロシアが開発していた月面歩行用の宇宙服「クレーチェット」も見せてくれた。1967年から68年ごろ、ロシアも宇宙飛行士の月面着陸を目ざし開発されたもので、アレクセイ・レオーノフ飛行士が着ることになっていた。ところがロシアの有人月面計画はついに実現されることはなかった。「クレーチェットの開発はすべて終わっていて、いつでも月面に降りる準備はできていたのに本当に残念です」とミハイロフが語る。もしかしら、この服は月面に降り立っていたかもしれない。そしたらその後の宇宙開発は今とずいぶん違っていた可能性もあるのだ。

古い宇宙服だけでなく、最新の宇宙服も設備も案内してくれた。圧巻

は巨大な真空チャンバー。この設備で宇宙の真空状態を模擬し、国際宇宙ステーションに滞在する飛行士が船外活動用宇宙服の訓練を行う。でもそのチャンバー室の横にあったのは、なんと「卓球室」。ちょうど私たちが訪れたときは昼休みで、エンジニア達が卓球に汗を流していた。

この会社、門から入ると優秀社員を表彰する看板がどーんと立てられていたり、卓球室が賑わっていたり、人を大事にしている会社だというのが伝わってくる。メディア取材はこれまでほとんど受け付けたことがないと聞か、いったん中に入った私たちへのもてなしは手厚かった。最初にお茶やお菓子で歓迎してくれ、見学にも何人も従業員を用意し宇宙服を着るところまで見せてくれた。何より、ミハイロフが私たちにずっと同行してくれたのが最大のもてなしだ。彼は「那覇に行ったことがあるんだよ。展覧会で宇宙服を展示したんだけど、あんまり興味を持ってもらえなくて・・・」と恥ずかしそうに教えてくれた。「また是非日本にきてね！」と別れ際に約束したが、ここでは「人の中に生きる技術」や「人とのつながり」が大事にされているせいか、現場の空気がとてもあたたか感じた。また彼に是非会いたいものだ。

宇宙の取材は非常に興味深かったが、モスクワの街もバブルに沸き刺激的だった。街ゆく女性はブランドの服やバッグに身を包み、道には高級車が走る。各国料理を供するレストランが軒を連ね、どこもはずれなく美味しい。ただし物価が高い！ 私たちの通訳リユーダさんが5年前に買ったマンションが5倍の価格に高騰したそうだ。彼女は独身ながら、郊外にダーチャ(別荘)を持っていて、週末はそこで友人と畑作業を楽しんだ後にバーニャ(サウナ)で汗を流す。海外旅行にもしばしば出かける。「紅茶にジャムを入れるロシアンティーなんて、おばあちゃんのすることよ」、「今のモスクワっ子は宇宙に興味はありません。宇宙は旧ソ連時代の象徴。ガガーリンの飛んだ日も特にお祝いはいしませんよ。」とあつけらんかと話す。古い伝統が息づく一方で、変化する今を楽しむ若者たち。この国は奥深く、最高に面白い。今度ロシアに行くときには、さらにディープな取材に挑戦してみたい。



fig.1



fig.2

fig. 1. 77歳の現役エンジニア、ボリス・ミハイロフ。「宇宙旅行の父」ツィオルコフスキーにどこか似ている。

fig. 2. 月面用宇宙服「クリーチェット」。月面を10時間歩行できる。月面着陸地点も決まっています、レオーノフはこのクリーチェット訓練を終えていたという。

※: 雑誌「PEN」8月1日号、特集「宇宙へ」。

http://www.mitsubishielectric.co.jp/dspace/column/c0708_1.html

[平山ニュース 2007年 月 日] <http://www.wikihouse.com/space/> バックナンバ <http://backno.mini.mag2.com/M0000575>

[NEWS]

- 9/5 2243GMT 打上失敗:通信衛星 JCSAT 11(日),Proton/Breeze M,Baikonur
- 9/5 韓国初の宇宙飛行士に高山(コ・サン)氏を選定(時,産,聯合ニュース)
- 9/4 阪大/JAXA が太陽光から高効率なレーザー変換を開発(NHK,朝)
- 9/3「ALOS 京都・炭素観測計画」運用開始 アマゾンの森林伐採を監視(JAXA,読)
- 9/2 1250GMT 打上成功:通信衛星 INSAT 4CR,GSLV,Sriharikota
- 9/2 1920JST 打上成功:WIND ロケット実験,S-520-23 号,内之浦
- 8/30 0602JST 放球:気球 B50-50 号機,JAXA 三陸 自律制御降下システム性能試験,スーパープレッシャー気球用燃料電池の実証フライト
- ・実験後、気球部分が十和田湖方面に落下か
- ・8/31 釜石市沖で発見(JAXA,時)

[予定]

- 9/5 2243GMT 打上:通信衛星 JCSAT 11(日),Proton/Breeze M,Baikonur
- 9/2 1920JST 打上:WIND ロケット実験,S-520-23 号,内之浦 高度 300km までの中性・電離大気観測と気象・海洋現象の多波長撮影
- リチウム放出予定時刻 19:26:13,19:26:53,19:27:34

[EVENT]

- 9/18 応募締切:スペース・アカデミー 2007,中学-高校生 10/7-8,相模川ビレッジ若あゆ
- 9/9 「空の日・宇宙の日」イベント,JAXA 調布
- 9/9 JAXA「宇宙の日」記念 宇宙教室
- ・9/10 村山市立楯岡中学校,千葉県立鎌ヶ谷西高等学校
- ・9/9 ギャラクシティ・足立区こども科学館
- ・9/8 東芝科学館,富士宮市立北山小学校,広島市こども文化科学館,阿南市科学センター,長崎市科学館
- ・9/7 私立洛星中学校,隠岐の島町立都万中学校,大分市立賀来中学校
- 9/7 申込締切:「宇宙の日」ふれあいフェスティバル 2007 スペーストークショー, 9/15,釧路市交流プラザさいわい,
- ・9/7 応募締切:小惑星に名前をつけよう
- 9/7 応募締切:アイデア水ロケットコンテスト, 10/21,かかみがはら航空宇宙科学博物館 JAXA「宇宙の日」記念 宇宙教室

- ・9/7 私立洛星中学校
- ・9/7 隠岐の島町立都万中学校
- ・9/7 大分市立賀来中学校
- ・9/5 鳥取市立用瀬中学校

[学会]

- 9/28 申込締切:第 16 回スペース・エンジニアリング・コンファレンス, 1/25,JSME 会議室(東京)
- 9/17-20 30th International Electric Propulsion Conference,Florence,Italy
- 9/9-12 JSME2007 年度年次大会,関西大学千里山キャンパス
- ・9/9 市民フォーラム「惑星探査のテクノロジー」,小 5 以上

[TV] デイスカバリチャンネル他

- 9/9 0030-0100 日テレ NEWS24 ドキュメント'07 宇宙に1番近い町工場
- WOWOW MOONLIGHT MILE
- ・9/10 0000-0240 WOWOW2 1st シーズン 7-12 話
- ・9/9 0000-0240 WOWOW2 1st シーズン 1-6 話
- ・9/9 2350-2400 特番 鳥越俊太郎×太田垣康男
- 9/6 1800-1825 TOKYO MX NEWS 都立高専の人工衛星
- 9/4 2350-2400 WOWOW MOONLIGHT MILE 特番 鳥越俊太郎×太田垣康男

[etc.]

- 9/1-11/30 募集:H20 年度宇宙留学生,小 2-6>南種子町教育委員会

[中国宇宙開発] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/china_space_exploration/

- 北朝鮮「外国人スパイを逮捕」(産経新聞) (6 日 8 時 0 分)
- 中国軍サイバー攻撃? 米国防総省が侵入確認(産経新聞) (5 日 10 時 57 分)
- 人民解放軍の新鋭戦闘機がお目見え! 展示会が開幕—遼寧省瀋陽市(Record China) (4 日 10 時 29 分)



- **衛星破壊実験**、国際条約で禁止を＝防衛交流強化を提案—中国国防相(時事通信) (8 月 30 日 18 時 1 分)
- 【中国】人事:財務相が交代 後任は国家税務総局の謝氏(サーチナ・中国情報局) (8 月 29 日 11 時 6 分)
- 【中国】共産党大会 10 月 15 日開く 祝砲に月探査衛星発射(サーチナ・中国情報局) (8 月 29 日 10 時 42 分)

[宇宙開発] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/science/space_exploration/

- M5 後継ロケットは「イプシロン」(時事通信) (6 日 19 時 37 分)



- <通信衛星>JSAT社搭載の露ロケット打上げ失敗(毎日新聞) (6日 18時 46分)
- M5 後継ロケットは「イプシロン」=H2A 一部利用—11年打上げへ・宇宙機構(時事通信) (6日 18時 1分)
- アキバの新名所「即席ラーメン」究極の味に感動(産経新聞) (6日 16時 25分)
- 韓国人初の宇宙飛行士にコ・サンさんを選定(YONHAP NEWS) (5日 13時 44分)



- 初の宇宙飛行士に男性研究者=韓国(時事通信) (5日 12時 1分)
- 人民解放軍の新鋭戦闘機がお目見え！展示会が開幕—遼寧省瀋陽市(Record China) (4日 10時 29分)
- アマゾンの違法伐採、国産衛星「だいち」が監視開始(読売新聞) (3日 20時 13分)
- 「赤い雲」夜空ふわり 内之浦・観測ロケット打上げ - 南日本新聞 (3日 11時 9分)
- JAXA ロケットからリチウム放出、初成功 鹿児島(毎日新聞) (3日 9時 46分)
- 赤いリチウム雲の観測成功—国内初実験(時事通信) (3日 9時 11分)



- 「宇宙花火」薄暮を染めて…大気調査でリチウム放出実験(読売新聞) (3日 8時 27分)
- 赤いリチウム雲の観測成功=ロケットで放出、国内初実験—宇宙機構など(時事通信) (3日 0時 30分)
- <JAXA>ロケットからリチウム放出、初成功 鹿児島(毎日新聞) (2日 22時 39分)
- 露が月面基地計画、2028年から建設…火星有人飛行も(読売新聞) (1日 14時 18分)
- 特別防衛秘密収集疑いの元社長「中国指示文書ある」元技官にMD情報質問認める(産経新聞) (1日 8時 1分)
- 25年に月に有人飛行=恒久基地も建設へ—ロシア宇宙局(時事通信) (8月 31日 23時 0分)
- 不明の大気球、釜石沖で発見=船で回収—宇宙機構(時事通信) (8月 31日 22時 31分)
- <小型衛星>難病や障害のある子ら制作参加 来夏打上げ(毎日新聞) (8月 31日 15時 3分)
- <JAXA>観測実験用気球 青森に流れ不明(毎日新聞) (8月 30日 19時 38分)
- 大気球が十和田湖周辺に落下か=樹脂膜製、回収失敗で捜索—宇宙機構(時事通信) (8月 30日 17時 31分)
- 観測ロケット打上げ延期 来月1日に／内之浦 - 南日本新聞 (8月 30日 13時 24分)
- 「酒酔い宇宙飛行」許可の証拠ない=NASAが調査結果発表(時事通信) (8月 30日 13時 3分)
- “飲酒搭乗”疑惑、NASA「証拠全くない」との調査結果(読売新聞) (8月 30日 11時 34分)
- NASAがスペースシャトル飲酒疑惑を否定(産経新聞) (8月 30日 10時 30分)
- 震源近くで1.3m隆起=ペルー沖地震の地殻変動—衛星「だいち」(時事通信) (8月 29日 17時 31分)

[ミサイル防衛] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/missile_defense_system/?1181274734

- 米口首脳、7日に会談(時事通信)(6日16時1分)
- 中国軍サイバー攻撃? 米国防総省が侵入確認(産経新聞)(5日10時57分)
- 「米欧露の集団指導」提唱 露外相、米“一極支配”を批判(産経新聞)(4日6時1分)
- MD、コソボ独立で妥協拒否=ロシア外相が講演(時事通信)(3日23時0分)
- 特別防衛秘密収集疑いの元社長「中国指示文書ある」元技官にMD情報質問認める(産経新聞)(1日8時1分)
- 15日にMD 対案めぐり協議=米口とアゼルバイジャン(時事通信)(8月31日21時1分)
- 来月8日、日米豪首脳会談(産経新聞)(8月31日17時12分)
- 中国国防相「宇宙実験禁止条約を」ミサイル防衛牽制の狙い(産経新聞)(8月31日8時0分)
- 晴海、代々木への展開検討=首都防衛、都に協力要請へ=ミサイル迎撃・防衛省(時事通信)(8月31日3時1分)
- 衛星破壊「実験禁止が望ましい」中国国防相(産経新聞)(8月30日21時29分)
- ミサイル防衛、都心で展開訓練…9月に市ヶ谷駐屯地など(読売新聞)(8月30日9時17分)
- F15改修費を概算要求へ(産経新聞)(8月30日8時0分)
- 中国がMD情報狙う 特別防衛秘密を収集、元社長聴取へ(産経新聞)(8月28日20時6分)

[米軍動向] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/us_armed_forces/

- 「安全面に配慮」米大使館課長回答 ハンセン射撃場建設(琉球新報)(7日9時51分)
- 39首長が参加決意 検定撤回県民大会(琉球新報)(7日9時41分)
- 夫人秘書に「反米活動家」 盧武鉉大統領に世論冷ややか(産経新聞)(7日8時2分)
- 【ドイツ】独検察、テロ計画で7人の行方追う(NNA)(7日7時2分)
- <在日米軍>次期司令官にE・ライス氏(毎日新聞)(6日21時58分)
- <枯れ葉剤>ベトナムの障害児ら支援へ 広島で被爆の女性(毎日新聞)(6日17時44分)
- 沖縄市議会 未明離陸に抗議決議(琉球新報)(6日16時6分)
- 「ライス長官に急用」日米外相会談が開始直前に延期(読売新聞)(6日13時0分)
- 【ドイツ】《安全》テロ計画の3人逮捕、空港や米軍基地が標的か(NNA)(6日12時0分)
- 俳優トンプソン氏が出馬表明=保守派の旗手、共和党混戦に=米大統領選(時事通信)(6日11時1分)
- <米空軍>B52、核弾頭装着し飛行 ミサイルから外し忘れ(毎日新聞)(6日10時58分)
- 米下院、日本感謝決議を採決 慰安婦決議とテロ支援をセット(産経新聞)(6日10時52分)
- <米下院>対テロ戦争への日本貢献に感謝する決議採択(毎日新聞)(6日10時48分)
- 米軍再編、産業創出の可能性検証(琉球新報)(6日10時10分)
- 12月上旬にも知事意見期限 普天間アセス方法書(琉球新報)(6日10時3分)
- 国道58号南向け8日から新道路 嘉手納ロータリー(琉球新報)(6日9時59分)
- 米軍、低周波ソナー使用延長 クジラへの悪影響も(琉球新報)(6日9時45分)
- 中国、英政府機関にもサイバー攻撃 スパイ活動か(産経新聞)(6日9時6分)
- 「中国に抜かれる！」アーミテージ元国務副長官、イラク偏重の現政権を批判?—米国(Record China)(6日8時15分)
- イラク支援継続 米豪首脳が一致(産経新聞)(6日8時0分)
- 英が早期撤退否定 部隊5000人はバスラ空港に(産経新聞)(6日8時0分)
- 米軍支援、対日感謝を決議=慰安婦謝罪要求後の「埋め合わせ」—下院(時事通信)(6日6時0分)

- B52、核搭載認識しないまま米縦断…米専門紙が報道(読売新聞) (6日2時12分)
- 独でテロ計画、イスラム過激派3人逮捕…標的は空港・基地(読売新聞) (5日23時42分)
- <ドイツ>イスラム過激派3人を拘束 大規模テロを計画(毎日新聞) (5日22時13分)
- <米国防総省>電子メールシステムにハッカー侵入、一時閉鎖(毎日新聞) (5日21時11分)
- 英政府機関もハッカー被害=米独に続き、中国軍が関与か(時事通信) (5日21時0分)
- 来年3月までのイラク駐留米軍削減を示唆…米司令官(読売新聞) (5日20時55分)
- イラク南部へ部隊派遣も=英軍完全撤退に備え「対応策」=米軍幹部(時事通信) (5日20時2分)
- 【英国】ドイツでテロ未遂犯3人逮捕(NNA) (5日19時44分)
- 人民解放軍?中国ハッカー、英外務省にも侵入…英紙報道(読売新聞) (5日18時48分)
- 防衛装備の輸出規制を緩和=米豪が条約に署名(時事通信) (5日18時1分)
- 豪首相、米大統領にイラク駐留豪軍の規模削減しないと表明(ロイター) (5日16時10分)



- 未明離陸全面中止を 嘉手納町議会(琉球新報) (5日16時4分)
- 米国防総省、長官室の電子メールへのハッカー侵入認める(読売新聞) (5日12時36分)
- 豪首相、イラク駐留規模を維持=米大統領が支援継続要請(時事通信) (5日12時1分)
- <イラク>兵力削減を提言へ 駐留米軍司令官(毎日新聞) (5日11時10分)
- 中国軍サイバー攻撃? 米国防総省が侵入確認(産経新聞) (5日10時57分)
- 来年3月の兵力削減示唆=イラク駐留軍司令官(時事通信) (5日10時1分)
- 環境アセス「肅々と」高村防衛相「合理的」政府案で説得(琉球新報) (5日9時50分)
- 「基地問題」話題上らず 鎌田防衛局長が知事訪問(琉球新報) (5日9時47分)
- 航空機騒音軽減を 県が国に配慮要請(琉球新報) (5日9時46分)
- 米国防総省ネットをハッキング?! 外交部側は否定の記者会見—中国(Record China) (5日8時29分)



- 瀬島龍三氏死去 秀才中の秀才 数奇な運命(産経新聞) (5日8時3分)
- イラク駐留軍削減示唆 米大統領(産経新聞) (5日8時3分)
- ハッカー侵入を認める=中国軍犯行説には言及せず=米国防総省(時事通信) (5日7時1分)
- 中国人民解放軍、米国防総省ネットワークに不正侵入か(読売新聞) (4日23時20分)
- ベンガル湾で海上共同訓練、日米印など5か国艦艇27隻(読売新聞) (4日19時22分)
- 米大統領 イラク電撃訪問 駐留軍の削減示唆 民主、攻勢かわす構え(産経新聞) (4日16時43分)

- 歩行者の左側通行を右側通行に、政府が研究に着手(YONHAP NEWS) (4日13時14分)
- イラク訪問の米大統領、駐留米軍削減の可能性を示唆(読売新聞) (4日12時19分)
- <イラク米軍>米大統領が削減を意識(毎日新聞) (4日12時17分)
- ソウル週4往復に増便 11月から知事「相互交流を拡大」 定例会見(西日本新聞) (4日10時8分)
- グリーンピース「アセス方法書撤回を」(琉球新報) (4日10時2分)
- 高村防衛相、修正要求重ねて否定(琉球新報) (4日9時41分)
- 「期限が迫りやむを得ず」 泡瀬保安水域共同使用更新(琉球新報) (4日9時36分)
- イラク駐留兵力縮小も—米大統領(時事通信) (4日9時20分)
- 米大統領がイラク訪問、駐留軍削減の可能性示唆(ロイター) (4日8時40分)
- イラク駐留兵力縮小も＝部分撤退に含み—米大統領(時事通信) (4日8時1分)
- ブッシュ米大統領がイラクを電撃訪問(ロイター) (4日6時55分)
- 米大統領、イラクを電撃訪問(産経新聞) (4日1時49分)
- 米大統領がイラク電撃訪問＝「決断」を前に現地視察か—国務・国防長官らも同行(時事通信) (4日0時0分)
- <ブッシュ米大統領>イラクを電撃訪問 国務、国防長官伴い(毎日新聞) (3日22時55分)
- <イラク駐留英軍>バスラ宮殿を撤収 「完全撤退」強まる？(毎日新聞) (3日20時45分)
- 新田原基地で移転訓練—宮崎(時事通信) (3日20時41分)



- 新田原基地で移転訓練＝嘉手納からF15米軍戦闘機—宮崎(時事通信) (3日17時1分)
- 群山・直道射撃場を市が許可、韓米訓練開始へ(YONHAP NEWS) (3日16時20分)
- 沖縄防衛局が始動(琉球新報) (3日16時11分)
- 防衛省が組織改編…不祥事根絶へ体質改善急務(産経新聞) (3日14時45分)
- 沖縄市長、共同使用延長の意向 泡瀬保安水域(琉球新報) (3日9時42分)
- 米、韓国の譲歩姿勢に不満 拉致「身代金支払い」(産経新聞) (2日12時31分)
- 韓国人人質事件の起きたガス二州などでタリバン掃討作戦(読売新聞) (2日1時44分)
- 横暴な中国報道陣 国防相同行 潜水艦隠し撮り(産経新聞) (1日19時17分)
- マハディ軍の活動停止を歓迎＝イラク駐留米軍(時事通信) (1日19時1分)
- 米共和党の大物国防議員引退(産経新聞) (1日17時6分) ジョン・ウォーナー上院議員(80)2009年1月の任期切れで引退意向
- 米軍、都の訓練に今年も参加(時事通信) (1日13時31分)
- 沖縄防衛局 きょう誕生(琉球新報) (1日10時26分)
- 普天間代替、高村防衛相修正応じず 現案「最も理想的」(琉球新報) (1日9時44分)
- 海軍のソナー利用認める＝クジラ保護より安保優先—米裁判所(時事通信) (1日9時1分)
- 防衛施設庁で閉庁式＝談合事件で45年の歴史に幕(時事通信) (8月31日20時32分)
- 使用協定締結なら減額 米軍再編交付金(琉球新報) (8月31日16時4分)
- 国、騒音を過小算定 新嘉手納爆音訴訟(琉球新報) (8月31日9時36分)
- 自衛隊支援の継続を要望 米国防総省(産経新聞) (8月31日8時2分)
- 衛星破壊「実験禁止が望ましい」 中国国防相(産経新聞) (8月30日21時29分)

- 目標達成は「18分の3」＝イラク情勢、政権より厳しい評価－米監査院(時事通信) (8月30日18時1分)
- 海自の給油支援 米、継続強く要望(産経新聞) (8月30日16時29分)
- 大量の銃紛失でイラクに調査団＝治安部隊に供与の19万丁－米(時事通信) (8月30日15時1分)
- 後方支援への制約見直しが大勢占める 有識者懇談会(産経新聞) (8月30日14時7分)
- <人質解放>人質全員の帰国、早ければあすにも(YONHAP NEWS) (8月30日11時18分)
- <米国防総省>日本のテロ特措法延長求める(毎日新聞) (8月30日10時16分)
- 自衛隊の支援継続を強く要望 米国防総省、テロ特措法に言及(産経新聞) (8月30日10時7分)
- 米軍犯罪、家族に厳格規則適用 日米作業部会(琉球新報) (8月30日9時46分)
- 伊芸区「住民意向どうなる」 射撃場建設、施設局に抗議(琉球新報) (8月30日9時37分)
- 嘉手納、沖縄、北谷は対象外 防衛省、再編交付金で見解(琉球新報) (8月30日9時35分)
- イラン大統領、イラク“支配”に自信 サウジに協力呼びかけ(産経新聞) (8月30日8時1分)
- 海自給油支援、空白避けよ＝テロ特措法で米報道官(時事通信) (8月30日7時1分)
- イラン人数を一時的拘束＝パソコンや携帯押収－イラク駐留米軍(時事通信) (8月29日20時0分)
- 論議呼ぶブッシュ流歴史の教訓 イラク演説、対日戦勝やベトナム戦争と対比(産経新聞) (8月29日19時23分)
- イランのテロ支援に警告 米大統領「タリバンに武器供与」(産経新聞) (8月29日16時36分)
- 初代沖縄防衛局長に鎌田氏(琉球新報) (8月29日16時9分)
- 指定市町村に交付金 米軍再編特措法(琉球新報) (8月29日16時4分)
- 500億ドルの追加戦費要請へ＝イラク増派、来春まで継続か－米紙(時事通信) (8月29日16時1分)
- 米大統領、イラク追加戦費500億ドルを要求へ(ロイター) (8月29日15時23分)
- イランに新型ミサイル技術＝北朝鮮が移転－米軍事専門家(時事通信) (8月29日15時0分)
- パナマのノリエガ元将軍、刑期終了後は仏へ…米連邦地裁(読売新聞) (8月29日14時32分)
- <イラン大統領>「核開発、後戻りない」 米軍事行動けん制(毎日新聞) (8月29日13時43分)
- アフガン駐留韓国軍の撤収準備、来月から本格化(YONHAP NEWS) (8月29日13時39分)
- アフガン多国籍軍、タリバン100人以上を殺害(読売新聞) (8月29日13時0分)
- <米大統領>「イラン、中東の脅威に」アルカイダと並べ非難(毎日新聞) (8月29日12時47分)
- <防衛概算要求>F15改修に1123億円 FX選定難航で(毎日新聞) (8月29日12時26分)
- 「空き巡視艇ゼロ」へ職員増員＝普天間対策で警備強化も－海上保安庁・概算要求(時事通信) (8月29日11時1分)
- <アフガン拉致>人質解放 数人ずつ段階的か(毎日新聞) (8月29日10時46分)
- 「草の根交流に力を」 在福岡米国領事館 首席領事が着任会見(西日本新聞) (8月29日10時8分)
- 米軍事故、軍転協が抗議 施設局、検討再要望へ(琉球新報) (8月29日9時50分)
- <人質解放>数人ずつ順次解放、ドバイ経て帰国へ(YONHAP NEWS) (8月29日9時24分)
- タリバン 人質解放表明 今後も外国人標的か(産経新聞) (8月29日9時16分)
- イラク民兵組織の支援やめよ＝イランに対抗措置警告－米大統領(時事通信) (8月29日8時2分)

【核兵器】 http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/nuclear_weapons/

- 次回ガス田協議、21日北京で開催＝非核化へ密接に協力－日中外相会談(時事通信) (6日22時1分)
- 朝鮮総連、北の貨物船入港許可を要請(産経新聞) (6日11時56分)
- <米空軍>B52、核弾頭装着し飛行 ミサイルから外し忘れ(毎日新聞) (6日10時58分)
- 宋旻淳長官「日本人拉致問題は決定的障害ではない」(YONHAP NEWS) (6日10時16分)
- B52、核搭載認識しないまま米縦断…米専門紙が報道(読売新聞) (6日2時12分)

- 格付け上昇の最大障害は地政学的リスク、S&P(YONHAP NEWS) (5日20時9分)
- 豪、イラク支援継続表明 ハワード首相「駐留軍削減せず」(産経新聞) (5日17時3分)
- <米豪首脳会談>ブッシュ政権のイラク政策支持を強調(毎日新聞) (5日12時5分)
- <クラスター爆弾>廃絶目指す中南米会議、コスタリカで開幕(毎日新聞) (5日11時26分)
- 北朝鮮のテロ支援国指定解除、真偽めぐり米朝が攻防(YONHAP NEWS) (5日9時55分)
- <6カ国協議>日朝作業部会、5日からモンゴルで開催(毎日新聞) (4日19時36分)
- 北朝鮮、テロ支援国リストから外れていない=米國務次官補(ロイター) (4日15時20分)
- 北朝鮮核問題をめぐる米朝合意、その内容と意味(YONHAP NEWS) (3日9時45分)
- 北朝鮮核施設の年内無能力化と全面申告、米朝合意(YONHAP NEWS) (3日9時16分)
- 核無能力化へ全体会合で合意文書 米代表が見通し(産経新聞) (2日22時7分)
- <卵子>若返り技術開発 高齢不妊治療に期待 北九州の医院(毎日新聞) (2日3時7分)
- メルケル独首相 大量破壊兵器の脅威に懸念…京都で講演(毎日新聞) (1日10時21分)
- 任期内の核問題解決に自信、ブッシュ米大統領(YONHAP NEWS) (8月31日11時58分)
- 国税庁の李明博氏検証、ハンナラ党が捜査依頼へ(YONHAP NEWS) (8月31日11時7分)
- 原爆症認定基準見直し提言 国の控訴取り下げも 自民小委(産経新聞) (8月31日8時2分)
- <被爆者対策小委>国控訴取り下げ求める提言了承(毎日新聞) (8月31日1時16分)
- <厚労相>原爆症認定基準 年内めどに救済案まとめる意向(毎日新聞) (8月30日23時49分)
- あすから米朝作業部会 米、拉致問題解決に力(産経新聞) (8月30日22時14分)
- 宋旻淳長官、あすモスクワでロシア外相と会談(YONHAP NEWS) (8月30日18時53分)
- 李明博前市長、北朝鮮核廃棄の必要性を強調(YONHAP NEWS) (8月30日17時30分)
- 米、拉致問題提起へ ヒル次官補「来年初め核放棄議論」6カ国協議(産経新聞) (8月30日16時29分)
- 原爆症認定の新基準提言、国の控訴取り下げも…自民小委(読売新聞) (8月30日15時25分)
- 控訴取り下げを提言=原爆症認定、現行方式は廃止=自民小委(時事通信) (8月30日15時1分)
- <原爆症訴訟>控訴取り下げには慎重な姿勢 安倍首相(毎日新聞) (8月30日13時13分)
- 核無能力化、3施設を優先=申告完了待たずに着手を=米次官補(時事通信) (8月30日10時1分)
- 米朝協議で拉致提起 米首席代表(産経新聞) (8月30日9時32分)
- EPA 発効で経済関係強化を=北朝鮮問題で日本支持=チリ大統領(時事通信) (8月30日9時0分)
- 昭和42年 中国の核、強く警戒 外交文書公開 日米韓台が対応協議(産経新聞) (8月30日8時1分)
- イラン大統領、イラク「支配」に自信 サウジに協力呼びかけ(産経新聞) (8月30日8時1分)
- <原爆症訴訟>国の「全控訴取り下げ」を提言…自民党小委(毎日新聞) (8月30日3時8分)

[ASAGUMO NEWS] 朝雲新聞社 <http://www.asagumo-news.com/>

9/6「コラム」更新

- ・朝雲寸言
- ・安倍内閣の司令塔
- ・中国発ハッキング

9/3 グラフ特集更新

19年度総火演 敵機甲部隊に総攻撃 /// 戦闘ヘリ「アパッチ」も見参

8/31「ニュース」更新

小池大臣が離任「崇高な任務、女子の本懐」

海自最大艦が進水 /// 「ひゅうが」と命名 全通甲板で哨戒ヘリ運用



小池防衛相 印パ両国を歴訪 /// ムシャラフ大統領 テロ特の延長を要請

中国国防相が9年ぶり来日

米太平洋陸軍軍医総監来日 陸幕長らと懇談 /// 衛生部隊間で協力へ

「すずなみ」「はまな」帰国、インド洋補給支援 /// 輸空隊12期の後段要員帰国

グラフ特集更新

「でかい！」と見学者 /// 海自最大艦「ひゅうが」注目の進水

8/30「ニュース」更新

防衛相に高村正彦氏

「資料」更新

高村大臣 訓示

「コラム」更新

・朝雲寸言 /// ・安倍改造内閣が発足 /// ・欧米のメディア再編

[\[民間航空機関連 \(ex-SJAC 三輪さん\)\]](#)

2007年9月1日 0:31 AIA dailyLead aia@dailylead.com August 31, 2007

航空管制 新時代に向けてシステム構築 ITT が受注

ITT wins \$1.8 billion FAA contract to start ATC upgrade

A team led by ITT has been named the winner of an FAA contract worth up to \$1.8 billion. ITT and team members that include AT&T and SAIC will build the first portion of a new satellite-based air traffic control system. The system will eventually replace the current radar-based air traffic control, providing a safer and more efficient way to guide planes through American airspace. ITT's contract should be complete by 2013. The full upgrade will cost more than \$15 billion and take nearly 20 years to put in place. Aviation Daily (8/31), The Washington Post/Associated Press (8/30), PBS (8/30), MarketWatch (8/30), Reuters (8/30)

インド 防衛市場として No.1

India a top market for defense contractors

Military analysts expect India to spend \$40 billion over the next five years on weapons procurement, making it one of the largest military markets in the world. For American contractors, success in India hinges in part on the warmth of political relations and also on building partnerships with local companies. The Russians, who have traditionally supplied India's military hardware, will be formidable competition. The New York Times (8/31)

会計検査院(GAO)陸軍のヘリコプター関連契約に再検討を命じる

GAO urges Air Force to take another look at helicopter contract

The Government Accountability Office has upheld a second protest by Lockheed Martin and United Technologies' Sikorsky helicopter unit. The companies are protesting the award of a \$10 billion Air Force contract to Boeing, contending that the Air Force didn't take into consideration all of the costs associated with operating and maintaining the aircraft. Sue Payton, assistant Air Force secretary for acquisitions, said the Air Force is "reviewing the GAO decision and developing our plan of action to address the findings." The Wall Street Journal (subscription required) (8/31)

レイバーデイ週末の連休時期で航空便の遅延が予想される

Air travelers advised to expect delays this weekend

Meteorologists say most of the country will enjoy pleasant weather over Labor Day weekend, which may reassure travelers who will be flying. Despite the calm weather, passengers will likely spend some extra time in the airport. Airlines expect about 15.7 million passengers from Aug. 29 through Sept. 5, up from 15.3 million in 2006. CNBC (8/30) , USA TODAY (8/31) , Bloomberg (8/31) , CNN (8/30) , CBS (8/31)

景気鈍化に伴い航空便需要にも徐々に減少傾向

Softening economy may eventually hit travel demand

Although travel suppliers, such as airlines and hotels, are preparing for lighter demand due to a possibly slowing economy, months may pass before the travel industry is affected. Travel demand usually declines after Labor Day weekend, the traditional end of the summer travel season, which means the travel suppliers may not notice any significant changes until Thanksgiving, the next big travel boom. Reuters (8/30)

航空業界の問題解決のために FAA だけの力では限界がある (ビジネスウィーク誌)

FAA's ability to solve aviation's problems is limited

Business Week's cover story outlines its take on the problems facing the airline industry in America. One problem in striving to relieve congestion issues in the short term, the article says, is that the FAA is beholden to Congress for money and permission to act. The best way to relieve congestion over the long-term, and to improve safety, is to rebuild the nation's air traffic control infrastructure. BusinessWeek (9/10)

ボーイング ドリームライナーの快適性のために見て、学んで、聞く事を徹底

Boeing looked, learned and listened to come up with the Dreamliner

TIME (8/30)

上海航空 757 機を 4 機リースバックして、A321 を5機購入

Shanghai Airlines to buy 5 A321s, sell 4 757s for lease-back

International Herald Tribune/Associated Press (8/31)

2007 年 8 月 31 日 0:15 AIA dailyLead aia@dailylead.com August 30, 2007

陸軍 イラク戦争関連の契約 1 万 8 千件 詐欺・乱用の嫌疑で調査

Army to review 18,000 contracts for fraud and abuse

The Army will examine up to 18,000 contracts awarded over the past four years to support U.S. forces in Iraq. Officials are looking for evidence of waste, fraud and abuse, according to Army Secretary Pete Geren. The contracts are worth close to \$3 billion and include every transaction from 2003 to 2007 by a contracting office in Kuwait. The Washington Post/Associated Press (8/30)

ロッキード JSF 機のテスト項目を下げることの承認を国防省に要請

Lockheed seeks Pentagon approval to reduce JSF testing

Lockheed Martin is asking the Defense Department to approve a reduced testing schedule for the Joint Strike Fighter program. The contractor wants to use the money saved to replenish a reserve fund that has dropped from about \$2 billion to \$392 million. If the reserve is not built back up, the company will almost certainly have to ask Congress for more funds. Thomas Christie, who endorsed the original test program as head of Pentagon testing, has reservations, saying that testing is too often cut when companies want to keep costs down. "History is replete with the consequences of this misguided thinking," he said. Star-Telegram (Fort Worth, Texas)/Bloomberg (8/29)

インド戦闘機 契約最終的に決めるまでには何年もかかる

India likely to take years to finalize fighter contract

India's planned purchase of 126 fighter jets may involve years of bureaucratic delays, analysts say. "India has a distinction of taking an unusually long time for large defense purchases," said Uday Bhaskar, the former director of the New Delhi-based Institute of Defense and Strategic Analysis. The Indian Defense Ministry has invited six aircraft manufacturers to bid on a combat plane contract worth up to \$10.2 billion. International Herald Tribune/Associated Press (8/29)

FAA 737 機の検査を 10 日間で完了するように指令

FAA orders 737 inspections to be completed in 10 days

FAA-ordered inspections of next-generation 737s have led to the discovery of four planes on which the bolts in the wing slat mechanism have come loose. An Air Transport Association spokesperson said the airlines "do not expect any impact to scheduled service." Houston Chronicle/Associated Press (8/29) , USA TODAY (8/30)

大手エアラインは国際線に成長機会を見出そうとの戦略

Legacy airlines look abroad for growth opportunities

As bargain airlines have scooped up more domestic passengers, larger U.S. carriers have increasingly turned to the international market to boost profits. "The past five years, the domestic market has been a very tough market for a lot of reasons. Therefore, with all the losses domestically, many airlines, including American, have shifted capacity internationally," says American Airlines Chairman and CEO Gerard Arpey. The Dallas Morning News (8/30) , The New York Times/Reuters (8/29)

アメリカン航空 CEO 空港混雑緩和のためにも スケジュール調整する考えを示唆

American Airlines CEO says schedule changes could help congestion:

American Airlines Chairman and CEO Gerard Arpey says that congestion at New York's JFK could be eased if airlines voluntarily reduced their flight schedules. "Capacity constraints are realistic in the short run," he told journalists. Arpey added that American Airlines and United Airlines both reduced their schedules at Chicago O'Hare a few years ago at the FAA's request. Air Transport World (8/30) , CNNMoney.com/Dow Jones Newswires (8/29) , Star-Telegram (Fort Worth, Texas) (8/30)

ノルウェー航空 737 機 42機プラス42機オプション 発注

Norwegian Air Shuttle orders 42 Boeing 737s, takes options for 42 more

The Wall Street Journal/Dow Jones Newswires (8/30) Reuters (8/30)

ブラジル航空会社 TAM 777 機を 4 機追加発注

TAM Airlines of Brazil orders four more Boeing 777s

San Diego Union-Tribune (8/29) The Wall Street Journal/Associated Press (8/29)

S NASA がシャトル後の有人ロケットに遅れをとること 議会で非難

S Congressman warns against five-year NASA hiatus from manned flight

The gap between the retirement of the space shuttle program in 2010 and the anticipated rollout of the Orion program five years later should be narrowed, according to Rep. Dave Weldon, R-Fla. The congressman says the effect of the hiatus on foreign policy should be considered. "Do we, the richest country on the face of the Earth, want to be dependent on Russia to launch our men and women into space?" he said. "To me, it's not a good scenario." Florida Today (Melbourne) (8/30)

2007 年 8 月 30 日 0:34 AIA dailyLead aia@dailylead.com August 29, 2007

インド主力戦闘機国際入札(6 機種対象: 126機:100 億ドル規模)

India invites bids for \$10 billion combat plane contract

India has invited six aircraft manufacturers, including Boeing and Lockheed Martin, to bid by March 3 on a combat plane contract worth up to \$10 billion. Russia's MIG-35, Sweden's JAS-39, France's Dassault Rafale, Lockheed's F-16, Boeing's F/A-18 and the Eurofighter Typhoon are all in the running. India plans to buy 126 of the warplanes. International Herald Tribune/Associated Press (8/29)

ロッキード 戦略として情報技術分野が将来成長するとの見通し

Lockheed sees infotech as future growth area

Keeping ahead of a projected decline in defense spending as the war in Iraq eventually winds down, Lockheed Martin is guarding its bottom line by shifting more of its resources to information technology. Robert Stevens, Lockheed's chairman, president and CEO, said in a recent presentation that the company's "goal is to be the partner of choice for governments around the world as they look for private-sector help in improving public-service delivery." The Wall Street Journal (subscription required) (8/29)

ロッキード米国統合司令部とITシステムサポート契約受注

Lockheed lands defense IT contract worth up to \$186 million:

Lockheed Martin Information Systems & Global Services has been awarded a \$35.3 million contract for information systems support services for the U.S. Joint Forces Command. The contract includes four one-year option periods which, if exercised, would bring the value of the contract to \$186 million. Work is expected to be completed by October 2008. CNNMoney.com/Dow Jones Newswires (8/28)

ボーイング カーボン系減少のためにバイオ燃料の採用検討開始

Boeing looks to biofuel to shrink aviation's carbon footprint

Boeing officials, once skeptical about using biofuel in aircraft, now say they will be ready to test a Virgin Atlantic 747-400 powered on biofuel within the next year. Executives say the time is right for fuel innovation. Seattle Post-Intelligencer (8/28)

ドリームライナー 乗客には、より快適性を

Dreamliner will lead the way in passenger comfort

Airlines love the Dreamliner for its fuel efficiency, but passengers will most appreciate the creature comforts it offers. From higher humidity to bigger windows and more space for carry-on luggage, this plane is built with the passenger in mind. The Dallas Morning News

(8/29)

737機のボルト箇所 アラスカ航空でも 点検開始

Alaska Airlines inspecting 737s

Alaska Airlines has begun checking its Boeing 737 jets to ensure that bolts on the wing slat assemblies are secure. The carrier says the inspections will be complete within 24 days. The FAA-ordered inspections are in response to an explosion on a Chinese Airlines jet that occurred right after it landed in Japan. American City Business Journals/Seattle (8/28)

ボンバルディア CRJ 機 米国・カナダで、規制強化の方向

U.S., Canada put restrictions on some Bombardier CRJs

Officials in the U.S. and Canada, citing recurrent safety issues surrounding the operation of wing flaps, have put tight restrictions on the use of Bombardier CRJ 100, 200 and 440 jets. The unusually detailed directives spell out when, where and how the aircraft can be used. The new regulations do not apply to newer Bombardier jet models. The Wall Street Journal (subscription required) (8/29)

S 衛星システムで 航空機渋滞を緩和できる FAA 長官語る

S Satellite system could alleviate gridlock in the air

Many of the air delays passengers are grumbling about could be alleviated with a system-wide upgrade to satellite-based air traffic control. "We're operating old, 1960s' technology, and you can't just keep patching it up," says FAA Administrator Marion Blakey. "You're going to have to make a total switch in the system." The cost of the switch is an estimated \$20 billion. CBS (8/28)

ボーイング NASA から月ロケットで11.3億ドルの受注

Boeing lands NASA rocket contract worth up to \$1.13 billion

NASA awarded to Boeing a contract to build a key part of the rocket system that will send astronauts back to the moon. Boeing will build the Ares I upper stage of the rocket. The base contract is worth \$514.7 million with \$610 million in options. San Diego Union-Tribune/Associated Press (8/28)

2007年8月29日 0:29 AIA dailyLead aia@dailylead.com August 28, 2007

米国防省 今年これまでの発注総額 1040億ドル 1位ボーイング 41億ドル、2位ロッキードマーチン 36億ドル

Pentagon has awarded contracts worth \$104 billion so far this year

So far this year, about 65,000 contractors were awarded defense contracts or modifications worth about \$104 billion, with Boeing and Lockheed Martin receiving \$4.1 billion and \$3.6 billion, respectively. Aerospace Daily & Defense Report (8/27)

ジェット機炎上の原因はメンテナンス上のエラーか？

Jet explosion likely a result of maintenance error

A loose bolt likely came off the wing slat-control mechanism and damaged the fuel tank of the China Airlines 737 that exploded after landing in Japan last week. A Japanese official investigating the accident said a missing washer and dislodged bolt appear to be the most likely cause of the explosion. "We don't have another idea at this point in time," he said. ClipSyndicate (8/28) , The Wall Street Journal (subscription required) (8/28)

FAA 737-800系の翼ボルト点検を指示

FAA orders check of wing bolts on newer 737s:

In response to news that a loose bolt may have caused a fuel leak that led to the Aug. 20 explosion of a China Airlines 737-800 in Japan, the FAA has ordered eight U.S. airlines with newer 737s in their fleets to complete inspections of the planes in 24 days. Inspectors are to check that bolts on the wing slats are secure. Bloomberg (8/27) , Los Angeles Times/Associated Press (free registration) (8/28) , Air Transport World (8/27)

航空管制のより静かで環境に適合した新方式-UPS がレイビル空港で実施中

Modern air traffic control quietly and environmentally efficient

UPS in Louisville is already putting to work some of the technology that will eventually replace the current radar-based air traffic control system. Automatic Dependent Surveillance-Broadcast allows the carrier's planes to follow programmed flight paths into the airport, with engines idling for most of the descent. The result is less fuel burned, lower emissions and less noise. USA TODAY (8/27)

S 衛星技術で航空機の遅れを緩和

S Satellite technology will reduce delays

Melissa Mollet reports from the Denver International Airport, discussing how GPS technology will one day increase air space capacity and dramatically reduce delays. In the meantime, travelers can check the Web for information on flight delays. FOXNews.com (8/27)

クェート航空 30 億ドル相当の発注キャンセル 議会の承認が得られず

Kuwait Airways cancels deal worth \$3 billion

Kuwait Airlines was unable to get the required parliamentary approval for a tentative deal with Aviation Lease & Finance Co. that would have supplied the airline with 12 Boeing 787 Dreamliners and seven Airbus A320s. The deal would have been worth \$3 billion. BBC (8/28) , The Wall Street Journal/Dow Jones Newswires (subscription required) (8/28)

S GPS IIIに向けて、ボーイング、ロッキードマーチン両社とも応札

S Boeing, Lockheed Martin bid to work on GPS III

Lockheed Martin and Boeing have both bid to work on the first phase of a military contract worth up to \$2 billion. The Air Force is replacing 24 of 32 satellites in orbit to create Global Positioning System III, a tamper-resistant system that should improve navigation by air, land and sea. The contract, which will be awarded later this year, calls for eight satellites to be delivered by 2013. Tulsa World (Okla.)/Associated Press/Bloomberg (8/28)

2007 年 9 月 1 日 0:31 AIA dailyLead aia@dailylead.com August 31, 2007

労働無ければ繁栄なし

ギリシャ悲劇作家哲学者 ソフォクレス

."Without labor nothing prospers."

--Sophocles, Greek tragedian and philosopher

2007 年 8 月 31 日 0:15 AIA dailyLead aia@dailylead.com August 30, 2007

勝つためには、能力と野望が要るが、とくに野望が先に必要。

伝説的プロ・ゴルファー サム・スニード

"To win, you must have talent and desire -- but desire first."

--Sam Snead, legendary professional golfer

2007年8月30日 0:34 AIA dailyLead aia@dailylead.com August 29, 2007

自分について何か許した事がなければ、どうして他人を許すことが出来るのか？

労働・社会運動家 ドロレス・ヒュルタ

“If you haven't forgiven yourself something, how can you forgive others?”

--Dolores Huerta, labor and social activist

2007年8月29日 0:29 AIA dailyLead aia@dailylead.com August 28, 2007

ルール No.1: どんときも、自分の最善の判断をつくせ。これ以上のルールはない。

ノードストローム・デパート従業員手帳から ブルース、ジム、ジョン・ノードストローム社長

“Rule No. 1: Use your own good judgment in all situations. There will be no additional rules.”

--Bruce, Jim and John Nordstrom, co-presidents of Nordstrom department store, in the employee handbook

[Globalsecurity.com](http://www.globalsecurity.org/space/index.html) <http://www.globalsecurity.org/space/index.html>

National Security

[Airborne Laser Completes Low-Power Flight Testing](#) MDA 31 Aug 2007

[MKV's Carrier Vehicle Divert & Attitude Control System Test](#) MDA 27 Aug 2007

[Azerbaijan-Russia-US radar consultations](#) RIA Novosti 31 Aug 2007 -- US-Russia-Azerbaijan consultations on the joint use of the Gabala radar in Azerbaijan are scheduled for September 15, a Russian govt official said.

[Alaska Guardsmen & US Missile Defense](#) AFPS 24 Aug 2007

[NFIRE Experiment Completed](#) MDA 23 Aug 2007 -- An exercise designed to collect data on a boosting long-range target missile by the Near Field Infrared Experiment (NFIRE) research satellite was successfully executed

[Vandenberg supports missile defense experiment](#) AFPN 23 Aug 2007

[USAF integrates space operations into A-staff](#) AFPN 03 Aug 2007 -- Air Force officials completed the final phase in integrating space functions into key Air Staff processes for operations, plans and requirements, or A3/5.

[MDA Commissions New Building at Redstone Arsenal](#) MDA 30 Jul 2007

[Russia, US & missile shield talks](#) RIA Novosti 30 Jul 2007 -- Russia & the US will hold at least two rounds of talks on US plans to deploy its missile shield in Central Europe before reports are prepared in October.

[ABL Full Weapon System Engagement Sequence in Flight](#) MDA 26 Jul 2007

International

[Russia & new navigation systems serial production](#) RIA Novosti 25 Aug 2007 -- Russian manufacturers are starting serial production of

navigation systems on the basis of the Glonass technology for strategic aviation

Russia, Czech Republic & radar plans RIA Novosti 21 Aug 2007 -- The decision to go ahead with the deployment of U.S. missile defense elements in the Czech Republic is a big mistake, a Russian senior military official said

Russia: Iran poses no threat RIA Novosti 16 Aug 2007 -- Russia sees no threat from Iran against whom the US is building its missile shield

Ahmadinejad & US missile shield RIA Novosti 16 Aug 2007 -- Pres. Ahmadinejad told a regional summit the deployment of a U.S. missile shield in Europe threatens not only Iran but also the whole Eurasia.

Japan & lunar orbiter launch RIA Novosti 15 Aug 2007 -- Japan's space agency announced a new launch date of its Selena lunar orbit explorer

Czech Republic & Missile Defense RFE/RL 13 Aug 2007

Russia space defense & new missile system RIA Novosti 08 Aug 2007 -- Russia is developing a fifth-generation air defense missile system that is superior to S-400 Triumf complex and capable of hitting targets in space

[spacetoday.net: military] http://www.spacetoday.net/articles_bycategory.php?cid=18

Tuesday, September 4

Lockheed Martin Team Shifts Into Production Effort To Add GPS Demonstration Signal To Modernized Satellite

Lockheed Martin -- 1:15 pm ET (1715 GMT)

Pentagon and Australian Military Mull Sharing U.S. Satellite Capacity

Wall Street Journal -- 1:13 pm ET (1713 GMT)

Selling US space power short

The Space Review -- 7:10 am ET (1110 GMT)

Sunday, September 2

Space experts meet to address warfighter needs

US Air Force -- 9:30 am ET (1330 GMT)

Thursday, August 30

Vandenberg breaks ground for Reagan Memorial

US Air Force -- 6:43 pm ET (2243 GMT)

Tuesday, August 28

Lockheed, Boeing Vie for Satellite Deal

AP -- 5:08 am ET (0908 GMT)

[\[spacetoday.net: China\]](#) http://www.spacetoday.net/articles_bycategory.php?cid=42

Monday, September 3

China Says Work Under Way to Mitigate Space Junk

SPACE.com — 6:00 pm ET (2200 GMT)

Tuesday, August 28

Chinese astronauts test traditional Chinese medicines in space

Xinhua — 1:24 pm ET (1724 GMT)

[\[Missile & Satellite Defense Report\]](#) [Table of Contents](#) via Rick Hashimoto (Boeing)

August 27, 2007 Volume 8 Issue 33

- * NASA Finds Cracks In Insulation On Space Shuttle Discovery Tank
- * Boeing, Lockheed Battle For Big-Money GPS III Prize
- * Satellite Gathers Information In Tracking Missile Launch
- * Israel Seeks \$334 Million In Raytheon AMRAAM Missiles
- * Lockheed Sees Missile Defense Opportunities Overseas
- * New AIA Leader Is FAA Administrator
- * SpaceX Falcon 9 Launch Vehicle Moves Toward First Flight: CEO
- * Mars Rovers Recover From Storms, Resume Travels; Orbiter Vision Clears
- * BAE Developing Electronic Warfare Technology
- * Lockheed To Produce Key THAAD Components In Arkansas

[\[Defense Daily\]](#) [Table of Contents](#) via Rick Hashimoto (Boeing)

September 6, 2007 Volume 235 Issue 47

- * Senate May Take Up Defense Authorization Bill This Month
- * GAO Finds U.S. VISIT Spending In Partial Compliance With Legislative Conditions
- * Coast Guard's Alternatives Analysis Examining Plans For OPC
- * Third Coast Guard C-130J Delivered To Lockheed Martin For Upgrading
- * Chertoff: SBINet Test To Occur Next Month
- * DoD Mulls How To Leverage Innovative Technology Without 'ITAR Taint'

September 5, 2007 Volume 235 Issue 46

- * Coast Guard Reviewing Options To Eagle Eye VUAV
- * Ex-Space Czar: Keys To Space Remain Awareness, Robustness And Integration
- * DoD Memo Directs Additional Measures For UAS Management, Operations
- * Lockheed Martin Team Adds New Civil Signal To GPS Satellite For Demonstration

- * General Atomics Completes Wind Tunnel Testing of Mariner Bid For Navy BAMS
- * Full-Rate Production Approved For EADS UH-72A Lakota
- * Curtiss-Wright Acquires Aerospace, Industrial Component Maker
- * High Energy Laser Begins Aircraft Integration
- * McConnell Presses For Long-Term Presence in Middle East
- * Northrop Grumman To Modernize Guardrail Multi-Intelligence Sensor Fleet

September 4, 2007 Volume 235 Issue 45

- * Defense Watch
- * GAO: New Ruling Could Delay CSAR-X Acquisition, But Findings Justified
- * GTV Moves Forward On JLTV
- * Airborne Laser Ready For High Power Laser Installation
- * Agilent Acquires Signals Intelligence Systems Developer
- * Coast Guard Hoping To Avoid Court Over Patrol Boat Failure

August 31, 2007 Volume 235 Issue 44

- * Déjà Vu All Over Again As GAO Sustains Latest CSAR-X Protests
- * Northrop Grumman, Lockheed Martin and Boeing Among Top Lobbying Clients
- * DRS Gets \$250 Million Navy Contract For Satellite Internet, VoIP Service
- * General Dynamics Preferred Bidder For U.K. LISTENER Assessment Phase
- * Coast Guard Ready For HC-130H Avionics Upgrade
- * Northrop Grumman Acquires Scaled Composites
- * Egypt Spending \$847 Million On Abrams Tank Kits, Equipment
- * Singapore Buying Munitions, Training
- * Warner: Will He Stay Or Will He Go?
- * FAA Grants Production Authorization For EADS Lakota, EC145

August 30, 2007 Volume 235 Issue 43

- * Navy Prepares To Deliver First LCS Mine Warfare Mission Package
- * Cobra Judy Making Recovery After Schedule Slip, Cost Increase
- * MIT Professor Offers Aegis As Possible Alternative To European Site
- * Anti-Missile System Working Well With Commercial Aircraft Routine, Northrop Grumman Says
- * Air Force Takes Delivery Of 100th F-22 Raptor Stealth Fighter Aircraft
- * Boeing's Board Of Directors Adds Edward Liddy Of Allstate Corporation

August 29, 2007 Volume 235 Issue 42

- * Boeing Triumphs, Wins NASA Ares I Upper Stage Contract
- * Raytheon And L-3 Say Radar-Based Communications Capability Ready For Prime Time
- * Boeing To Produce More Apache Recap Kits
- * Defense And Airline Industries to Harmonize Technical Data Standards
- * GE Wins Air Force Contract For Advanced Engine Work

August 28, 2007 Volume 235 Issue 41

- * Boeing Wins Contract For Work On Conventionally Armed ICBM Demo
- * Honeywell Ducted Fan UAV Testing In Theater
- * Boeing, Lockheed Martin Submit Bids For GPS III Space Segment
- * ITT Acquiring Software Provider To Intel Community
- * Boeing, USJFCOM Sign CRADA To Analyze Future Joint Warfighting
- * ONR To Pick Two Unique Concepts For T-Craft In Coming Months
- * SIGIR Plans To Audit List of Companies Receiving Major Iraq Contracts
- * DHS Graduates First Radiation Detection Class